



# MDA-W789J/MDA-W759JS/MDA-W759J

MD/CD/DSP ヘッドユニット

## 取扱説明書

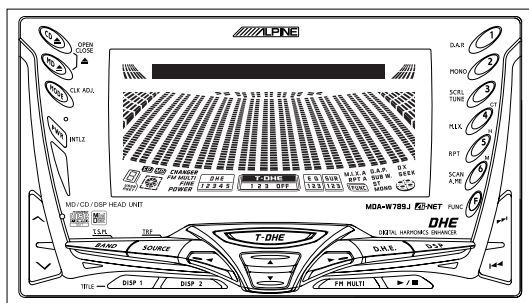
MD (ミニディスク) を聴く 10/11  
MDの基本操作はここ！

CD を聴く 12/13  
CDの基本操作はここ！

DHE モードを選ぶ 25  
デジタルリアルサウンドを楽しもう

イコライザー特性(メーカー設定)を選ぶ 28  
7バンド・イコライザーでお好みの音創りを楽しもう

タイトル/テキストを表示する 35  
文字の表示や入力方法を説明します



MDA-W789J

このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
お使いになる前に説明書をよくお読みのうえ、理解してからお使いください。  
お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。  
本書の一部または全部を無断で転載しないでください。



# 安全にお使いいただくために、必ずお守りください

ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうへ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、販売店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

新旧の電池を混ぜる、指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

ディスク挿入口や可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止



## 取り扱い上のご注意 (共通)

**本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない**  
雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

### 無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

### 本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

### お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布か堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

### 極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

### 可動部分の動作中は操作をしない

ディスプレイ開閉、角度調整など、動作中に操作をしないでください。ケガや故障の原因になることがあります。

### 温度上昇について

可動ディスプレイの裏面が、暖かくなりますが故障ではありません。手をふれないでください。

### 可動ディスプレイは必ず閉じる

可動ディスプレイが開ききった状態では、走行しないでください。無理な力が加わり故障の原因になります。

## 取り扱い上のご注意 (MD)

### ミニディスク(MD)の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。  
シャッターを開けない/内部にさわらない/直射日光下に置かない/ラベルは正しい位置に一枚だけしっかり貼る/ホコリやごみが付いたら拭きとる/バリが無いことを確認する。

### 結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどミニディスクを取り出しておくと正常に動作します。

### 音飛びについて

路面状況の悪いところを走行していると「音飛び」を起こすことがあります。プレーヤーには影響ありません。



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

## 取り扱い上のご注意 (CD)

### 本機で使用できるディスクについて

下記ディスクマークのついているコンパクトディスクをお勧めします。

また本機は音楽専用機器で録音されたCD-R (CD-Recordable) 再生が可能です。但し、CD-RW (CD-ReWritable) は再生できません。

- ・ 次のようなディスクは、再生できないことがあります。

指紋やキズが付いている / 長時間車内に放置した / データ書き込み状態が不安定 / データフォーマットが音楽ではない / データ書き込みに失敗し再録音した場合など



### コンパクトディスク (CD) の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない / 直射日光下に置かない / ラベルを貼ったり文字を書いたりしない / ホコリやごみが付いたら拭きとる / バリが無いことを確認する / 市販のアクセサリーを使わない。

### 結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露が付き誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくと正常に動作します。

### 音飛びについて

路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起こすことがあります。が、プレーヤーには影響ありません。

### 特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

### コンパクトディスクのお手入れ

柔らかいきれいな布で中心から外向かってやさしく拭き取ってください。

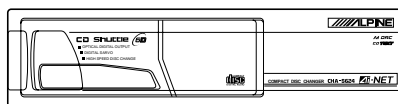
安全にお使いいただくために、必ずお守りください



CD も、MD も、お気に入りのアルバムは、  
アルパインのチェンジャーに  
スタンバイ！！

安全にお使いいただくために

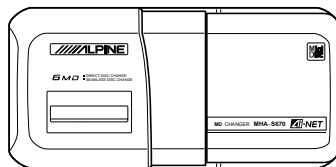
## CD CHANGER



**CHA-S624**

CD チェンジャー  
標準小売価格 ¥37,800 (税別・取付費別)

## MD CHANGER



**MHA-S670**

MD チェンジャー  
標準小売価格 ¥69,800 (税別・取付費別)

車室内にもセットできる超小型サイズの CD 6 枚チェンジャーが、音質をグレードアップして新登場。  
人気の MD ソースが思う存分楽しめる MD チェンジャーも、大ブレイク。  
車室内で“いい音”を楽しむ技術にかけては最先端のアルパイン。  
そのヘッドユニットをセンターに、車や聴きたいソースにあわせて高音質チェンジャーを拡張装備すれば、もっと“いい音”に抱かれる快適ドライブが実現。アルパインのチェンジャーにプラスして、あなたも、感動のノンストップデジタルパワープレイを、どうぞこころゆくまで！

# 目次



安全にお使いいただくために

警告 / 注意 .....	2
目次 .....	6



ここだけ読めば使えます

リセットする .....	8
電源の ON/OFF .....	8
ディスプレイの角度調整 .....	9
ディスプレイの開閉 .....	9
MD (ミニディスク) を聴く .....	10
CD を聴く .....	12
ラジオを聴く .....	14
チェンジャーで CD (MD) を聴く ...	16

## MD / CD / チェンジャー操作

曲のイントロだけを聴く SCAN (スキャン) ...	18
曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス) .....	19
繰り返し聴く REPEAT (リピート) .....	19

MD/CD は、同じ操作で行えますので、まとめて「MD/CD/チェンジャー操作」で説明しています。



## ラジオ操作

放送局を記憶する .....	20
自動的に放送局を記憶する (AUTO MEMORY) .....	21
記憶した放送局を受信する .....	21
D.A.P.を利用する .....	22
道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション) .....	23

## サウンド調整

音量 / バランス / フェダーの調整 .....	24
DHE モードを選ぶ .....	25
シアター DHE を選ぶ .....	26
シアター DHE のボーカル位置調整 .....	27
イコライザー特性 (メーカー設定) を選ぶ ...	28
イコライザーカーブを作る .....	29
サラウンドモード (メーカー設定) を選ぶ .....	30
サラウンドレベル / タイムの調整 .....	31
リスニングポジションの合わせかた (L.P.S.) .....	32
DSP 条件の記憶 .....	33
記憶した DSP 条件の呼び出し .....	33

# 目次

## タイトル/テキスト操作

タイトル/テキスト/スクロールとは	34
タイトル/テキストを表示する	35
スクロールの設定	35
タイトルをつける	36
記憶したタイトルから CD を選ぶ (CD チェンジャーのみ)	39
記憶したタイトルを消す (CD チェンジャーのみ)	40

## FM 多重操作

### (MDA-W789J のみ)

FM 文字多重放送について	41
FM 多重モードを選ぶ	42
番組メニューを選ぶ	43
ページの切りかえ	44
文字情報を見ながらディスク演奏を聴く	45
放送局名を表示する	45
FM 多重スクロールの設定	46
文字情報の記憶	47
記憶した情報を呼び出す	47

## 便利な機能

グラフィックスクリーンを切りかえる	48
操作音の切りかえ	49
時刻を設定する	50
時刻を表示する	51
拡張ユニット操作	
サブウーハーを接続する	52
外部割り込みモードの設定	53
TV (Ai-NET 対応) を操作する	54

## リモコン操作

### (MDA-W789J のみ)

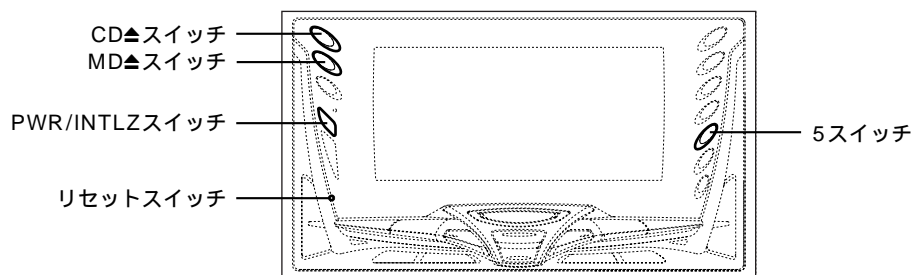
使用時のご注意 / 電池を入れる	56
基本 / MD/CD/チェンジャー / ラジオ操作	57
DSP 操作	58
FM 多重操作	58

## その他

故障かな? と思ったら	59
規格	61
保証について	62
お問い合わせ窓口	63
Q & A	65



## リセットする 電源の ON/OFF



### リセットする

初めて使うときや、チェンジャーなどを取り付けたり車のバッテリーを交換したときは、リセットしましょう。

- 1 リセットスイッチをペン先などで押す。



リセットすると、時刻や記憶した内容が消去されます。  
もう一度、登録し直してください。

### 電源の ON/OFF

- 1 「PWR」を押す。  
電源が入る。



- 2 電源を切るときは、再度「PWR」を押す。



電源は「CD ▲」「MD ▲」以外のどのスイッチを押しても入ります。また、CD/MDを挿入すれば電源が入ります。





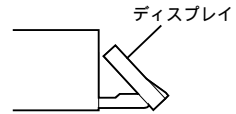
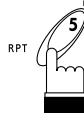
## ディスプレイの角度調整

ディスプレイを見やすい角度（8段階）に調整することができます。

- 1 「INTLZ」を3秒以上押す。



- 2 「5」を押して角度を調整する。  
角度は押すごとに切りかわる。



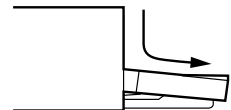
- 3 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。  
調整したディスプレイの角度は記憶される。



## ディスプレイの開閉

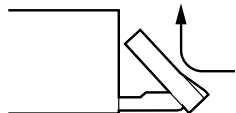
イグニッションキーをONにするだけで、操作することができます。

- 1 「CD ▲」または「MD ▲」を押す。  
ディスプレイが開く。



- 2 ディスプレイを戻すには、「CD ▲」または「MD ▲」を押す。

- ・角度調整あり  
ディスプレイは記憶された角度となる。
- ・角度調整なし  
ディスプレイは全開する。

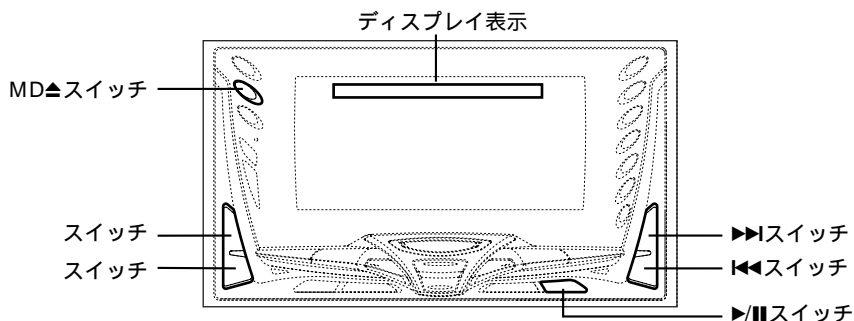


### Memo

ディスプレイが開ききった状態では、「CD ▲」または「MD ▲」以外、操作できません。本機の電源がONのとき、開ききった状態で30秒間たつと、警告ブザーが鳴ります。イグニッションキーをOFFにしてからしばらくすると、ディスプレイは全開します。



# MD (ミニディスク) を聴く



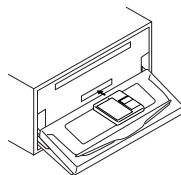
## MD (ミニディスク) を聴く

- 1 「MD ▲」を押して、ディスプレイを開く。



- 2 ミニディスクを挿入する。  
ディスプレイが開まり、演奏がはじまる。

< 挿入時の注意 >  
ラベル面を上にする。  
ディスクに印字された矢印に従い、挿入する。



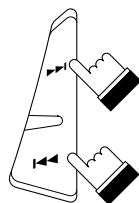
すでにミニディスクが入っているときは、「SOURCE」を押して、MD モードにすると演奏がはじまります。

→ TUNER → MD → CD → CHANGER →  
(チェンジャー接続時のみ)

- 3 「◀◀」または「▶▶」を押して、聴きたい曲を選ぶ。

演奏中の曲の頭出し ...「◀◀」を押す。  
早戻し .....「◀◀」を押し続ける。

次の曲の頭出し .....「▶▶」を押す。  
早送り .....「▶▶」を押し続ける。

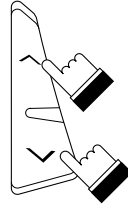


T04 → T05

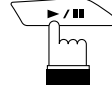
ディスプレイ表示例



- 4 「**▲**」または「**▼**」を押して、音量 (0 ~ 35) を調整する。



- 5 演奏を一時停止するときは、「▶/||」を押す。  
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



**MD II T01**

ディスプレイ表示

- 6 ミニディスクを取り出すときは、「MD ▲」を押す。  
ミニディスクは必ず取り出す。



**OPEN**

ディスプレイ表示

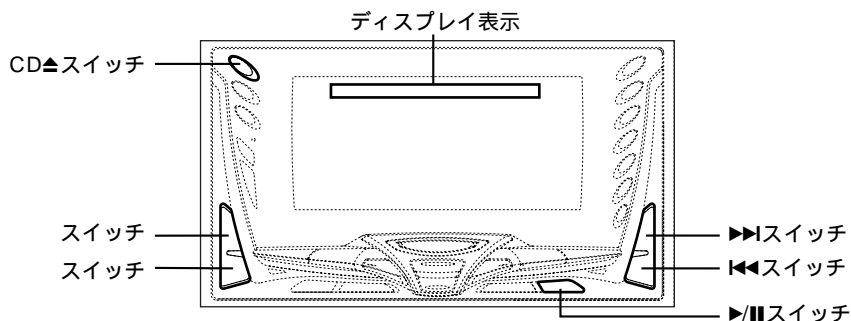
- 7 開いたディスプレイを戻すには、「MD ▲」を押す。



ディスプレイが開いた状態で 30 秒間たつと、警告ブザーが鳴ります。  
MD モードでは < FUNC > インジケーターが常に点灯しています。



# CD を聴く

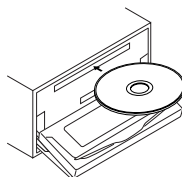


## CD を聴く

- 1 「CD ▲」を押して、ディスプレイを開く。



- 2 ディスクを挿入する。  
ディスプレイが開まり、演奏が始まる。  
<挿入時の注意>  
ラベル面を上にする。



すでにディスクが入っているときは、「SOURCE」を押して、CD モードにすると演奏が始まります。

→ TUNER → MD → CD → CHANGER →  
(チェンジャー接続時のみ)

シングル CD (8cm CD) はそのまま使用できますので、アダプター無しで挿入してください。

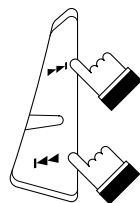
- 3 「◀◀」または「▶▶」を押して、聴きたい曲を選ぶ。

演奏中の曲の頭出し ...「◀◀」を押す。

早戻し .....「◀◀」を押し続ける。

次の曲の頭出し .....「▶▶」を押す。

早送り .....「▶▶」を押し続ける。

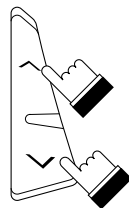


T04 → T05

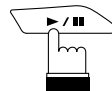
ディスプレイ表示例



- 4 「**▲**」または「**▼**」を押して、音量（0 ~ 35）を調整する。



- 5 演奏を一時停止するときは、「▶/||」を押す。  
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



**CD II T01**

ディスプレイ表示

- 6 ディスクを取り出すときは、「CD ▲」を押す。  
ディスクは必ず取り出す。



**OPEN**

ディスプレイ表示

- 7 開いたディスプレイを戻すには、「CD ▲」を押す。

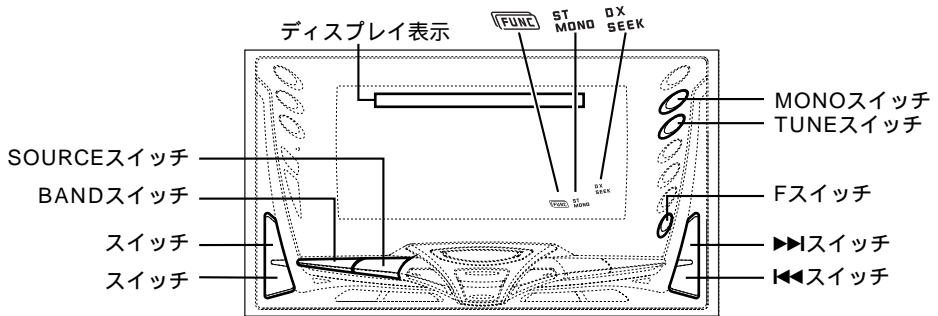


**Memo**

ディスプレイが開いた状態で 30 秒間たつと、警告ブザーが鳴ります。  
CD モードでは < FUNC > インジケーターが常に点灯しています。

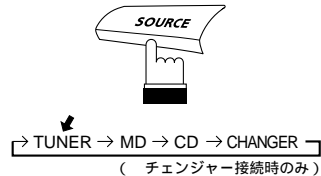


# ラジオを聴く

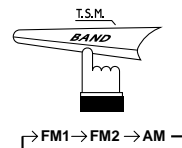


## ラジオを聴く

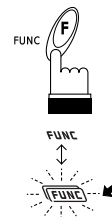
- 1** 「SOURCE」を押して、TUNERモードにする。  
TUNERモードにするとアンテナが伸びる。  
(パワーアンテナ装着車のみ)



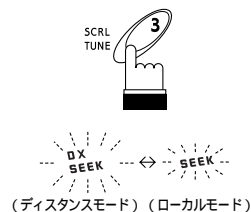
- 2** 「BAND」を押して、バンドを選ぶ。




- 3** 「F」を押して、< FUNC > インジケータを点灯させる。

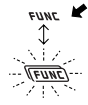
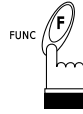


- 4** 「TUNE」を押して、チューニングモードを選ぶ。





5 「F」を押して、<  > インジケーターを消す。



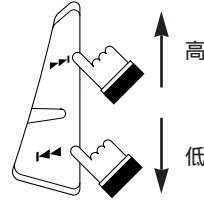
**Memo**

初期設定はディスタンスモードに設定されています。  
 ・ディスタンスモードのとき... 受信可能な放送局を自動的に受信します。(自動選局)  
 ・ローカルモードのとき..... 電波の強い放送局だけを自動的に受信します。(自動選局)

6 「▶▶」または「◀◀」を2秒以上押して、聴きたい放送局(周波数)を探す。



**81.3 MHz**

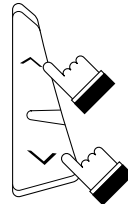
ディスプレイ表示例



**Memo**

周波数を1段階ずつ変える(手動選局する)には、「▶▶」または「◀◀」を軽く押ししてください。

7 「」または「」を押して、音量(0 ~ 35)を調整する。



モノラル受信に切りかえる

ディスプレイに< ST >インジケーターが点灯しているときは、FMステレオ放送が受信されています。ノイズが多くFMステレオ放送が聴きにくいときは、モノラル受信に切りかえると、聴きやすくなります。  
 (AMステレオ放送は常にモノラルで受信します。)


1 「F」を押して、<  > インジケーターを点灯させる



2 「MONO」を押して、< MONO >インジケーターを点灯させる。



3 解除するには、再度「MONO」を押す。

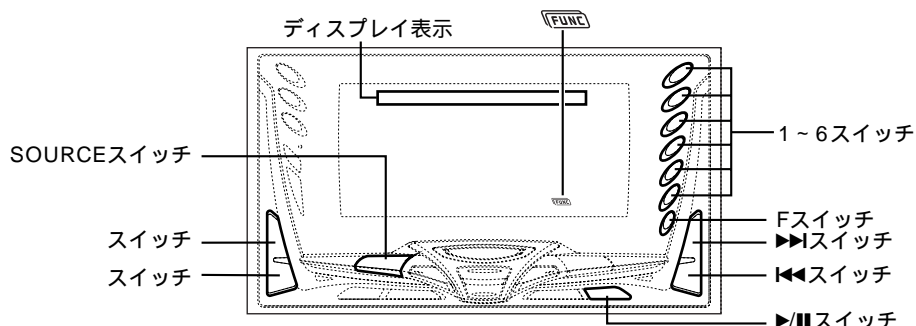
4 「F」を押して、<  > インジケーターを消す。



ここだけ読めば使えます



# チェンジャーでCD (MD) を聴く



## チェンジャーでCD (MD) を聴く

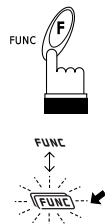
- 1 「SOURCE」を押して、CHANGERモードにする。



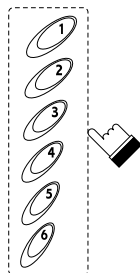
→ TUNER → MD → CD → CHANGER →  
(チェンジャー接続時のみ)

- 2 チェンジャーのディスク No.1 ~ 6 を選ぶときは「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点灯させる。

FM 多重を表示している場合は操作できない。  
「FM MULTI」を2秒以上押して、FM 多重モードを終了させてから使用する。  
(MDA-W789Jのみ)



- 3 「1」~「6」のいずれかを押す。  
「1」~「6」はディスク No.1 ~ 6 に相当する。





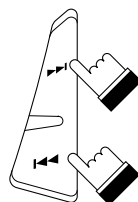


- 4 「▶▶」または「◀◀」を押して、聴きたい曲 (トラック No.) を選ぶ。

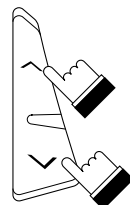
ディスプレイ表示例

**D02 T05 00'16**

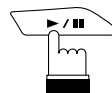
ディスク No.    トラック No.    演奏経過時間



- 5 「**▶**」または「**◀**」を押して、音量 (0 ~ 35) を調整する。



- 6 演奏を一時停止するときは、「▶||」を押す。  
再度「▶||」を押すと、演奏が再開する。



**D03 II T01**

ディスプレイ表示

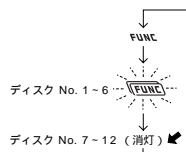


**Memo**

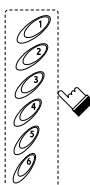
曲の早送り / 早戻しをするには、「▶▶」または「◀◀」を押し続けます。

12 連奏チェンジャーのディスク No.7 ~ 12 を選ぶときは、次の手順で操作してください。

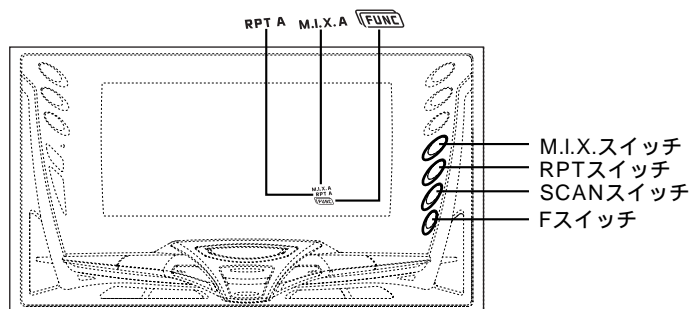
- 1 「F」を押して、< **FUNC** > インジケーターを点灯させる。さらに「F」を押して < **FUNC** > インジケーターを消灯させる。



- 2 「1」 ~ 「6」のいずれかを押す。「1」 ~ 「6」はディスク No.7 ~ 12 に相当する。



## 曲のイントロだけを聴く (MD/CD)



## 曲のイントロだけを聴く SCAN (スキャン)

曲のイントロ部分を聴いて、聴きたい曲を探することができます。

- 1 「SCAN」を押す。  
次の曲から順に、曲の初め(イントロ)だけが約 10 秒間ずつ演奏される。

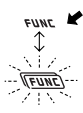


- 2 聴きたい曲が見つかったら再度「SCAN」を押す。  
その曲の演奏を続ける。



チェンジャーモードのとき、  
曲のイントロだけを聴く / 曲順を変えて聴く / 繰り返し聴く  
上記機能をお使いの場合は、次のように < > インジケーターを消して  
( < FUNC > のみを点灯して) から、各操作手順で行ってください。

- 1 「F」を押す。

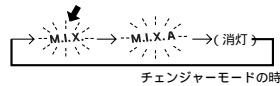


# 曲順を変えて聴く 繰り返し聴く (MD/CD)

## 曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)

曲を順不同に演奏させることができます。

- 1 「M.I.X.」を押して、< M.I.X. > インジケーターを点灯させる。  
順不同に曲を演奏する。



- 2 解除するには、再度「M.I.X.」を押す。



### Memo

チェンジャーを接続したとき、「M.I.X.」を押すことで、「M.I.X. A」が指定できます。

- ・「M.I.X.」を指定..... ディスクの曲を順不同に全曲演奏し、次のディスクへと移動していきます。
- ・「M.I.X. A」を指定... 1曲ずつディスクを変えながら演奏します。  
M.I.X.演奏中に、1曲リピートはできません。

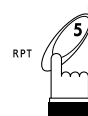
## 繰り返し聴く REPEAT (リピート)

気に入った曲や覚えたい曲を繰り返し演奏させることができます。

- 1 演奏中に「RPT」を押して、< RPT > インジケーターを点灯させる。  
選んだ曲を繰り返し演奏する。



- 2 解除するには、再度「RPT」を押す。



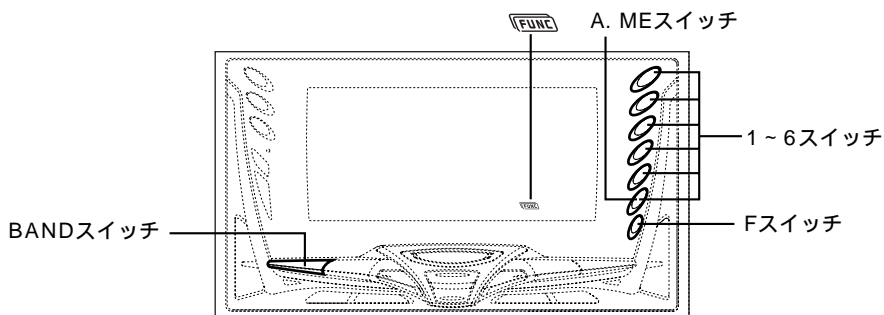
### Memo

チェンジャーを接続したとき、「RPT」を押すことで、「RPT A」が指定できます。

「RPT A」を指定すれば、そのディスクを繰り返し演奏させることができます。

M.I.X.演奏中に、1曲リピートはできません。

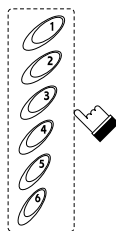
# 放送局を記憶する



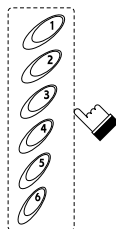
## 放送局を記憶する

**1** 「ラジオを聴く」(14 ページ)を参照して、記憶させたい放送局に周波数を合わせる。

**2** 「1」～「6」のうち1つを2秒以上押す。  
ディスプレイが点滅する。



**3** 5秒以内に「1」～「6」のうち1つを押す。  
押された No.に、放送局が記憶され、点滅から点灯に変わる。



**FM1 P1 82.5 MHz**



### Memo

放送局は24局まで記憶できます。

FM1...6局、FM2...6局、AM...6局、FM+AM...6局(D.A.P.)

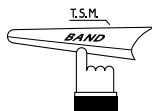
すでに記憶されているスイッチに記憶させると、後から記憶させた放送局が有効になります。

< FUNC > インジケータが点灯している場合は、「F」を押して、< F > インジケータを消してから操作を行ってください。

# 自動的に放送局を記憶する 記憶した放送局を受信する

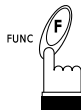
## 自動的に放送局を記憶する (AUTO MEMORY)

- 1 「BAND」を押して受信したいバンドを表示させる。



→FM1→FM2→AM

- 2 「F」を押して < FUNC > インジケータを点灯させる。

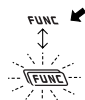
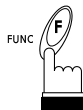


- 3 「A.ME」を押す。  
電波の強い順に 6 つの放送局が自動的に受信されて「1」～「6」に記憶される。記憶が終わると「1」に記憶されている放送局が受信される。



AUTO MEMORY

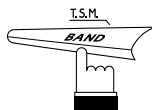
- 4 「F」を押して < FUNC > インジケータを消す。



放送局を 1 つも受信できなかったときは、操作の直前に受信していた放送局が受信されます。

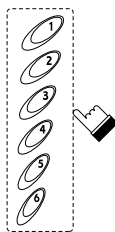
## 記憶した放送局を受信する

- 1 「BAND」を押してバンドを選ぶ。



→FM1→FM2→AM

- 2 「1」～「6」のうち 1 つを押す。  
選択した放送局が受信される。

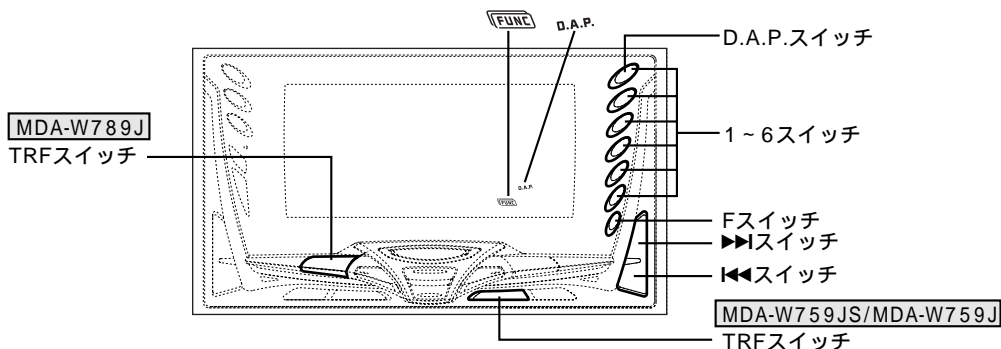


FM1 P2 81.3 MHz



< FUNC > インジケータが点灯している場合は、「F」を押して、< FUNC > インジケータを消してから操作を行ってください。

# D.A.P.を利用する



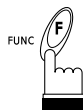
## D.A.P.を利用する

D.A.P.とは 通常はバンドFM1にFM局だけ6つ、バンドAMにAM局だけ6つというように帯域毎に記憶します。D.A.P.を使うと「バンド」を意識することなく、6つのプリセットボタンにFMとAMを混在して記憶することができます。受信する放送局が限られているときなどに便利です。

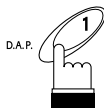
## D.A.P.の切りかえ

< D.A.P.のON/OFF切りかえは、< FUNC >インジケータがついているときに行う。>

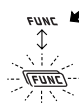
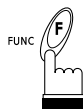
- 1 「F」を押して、< FUNC >インジケータを点灯させる。



- 2 「D.A.P.」を押して、D.A.P.の設定を切りかえる。



- 3 「F」を押して、< FUNC >インジケータを消す。



## 放送局を記憶する

1 D.A.P.がONのとき、放送局を選択して記憶させる。

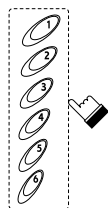
放送局の選択・記憶方法は「放送局を記憶する」(20ページ)または「自動的に放送局を記憶する」(21ページ)を参照。

## 記憶した放送局を受信する

1 D.A.P.がONのとき、「1」～「6」のうち1つを押す。

選択された放送局が受信される。

FM P3 82.5 MHz



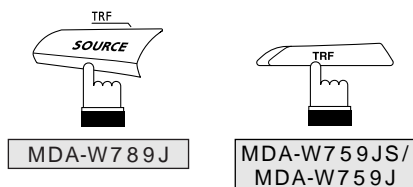
## 道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション)

1 MDA-W789Jでは、「TRF」を2秒以上押す。

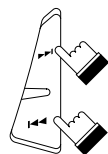
MDA-W759JS/MDA-W759Jでは、「TRF」を軽く押す。

TRFモードになり、AM放送の1620kHz、または1629kHzの交通情報を受信する。

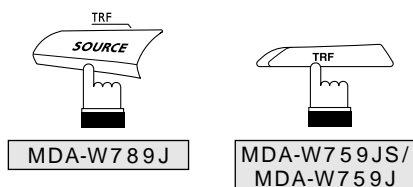
1620 KHz



2 「▶▶」または「◀◀」を押して、1620kHz/1629kHzを切りかえる。

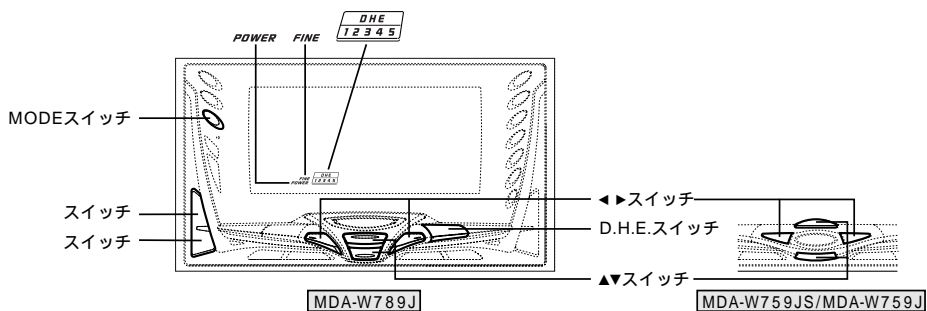


3 解除するには、再度「TRF」を押す。



CD、MD、チェンジャー、ラジオのいずれかを聴いていても、交通情報を受信できます。

# 音量 / バランス / フェダーの調整





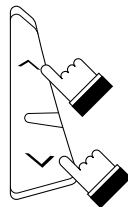
## 音量 / バランス / フェダーの調整



- 1 「MODE」を押して調整したいモードを選ぶ。



VOLUME	音量調整モード 音を大きくしたり小さくしたりします。(0 ~ 35)
BALANCE	バランス調整モード 左右のスピーカー音量を調整します。(L15 ~ R15)
FADER	フェダー調整モード 前後のスピーカー音量を調整します。(F15 ~ R15)

- 2 5秒以内に「」または「」を押して、好みのレベルに調整する。



モードを選択して5秒間操作を行わなかった場合、調整モードは解除されます。「」または「」ボタンは、押し続けると連続で変化します。



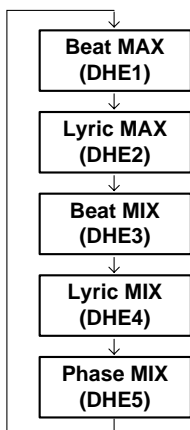
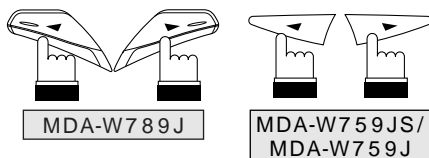
## DHE モードを選ぶ

DHE (Digital Harmonics Enhancer) は、各楽器やボーカルの音を際立たせ、走行騒音の多い車内においても音楽をクリアに再生することができます。DHE は CD/MD/ラジオの、どのモードでも有効ですが、特に MD は、高度な圧縮方法で録音されているので効果的です。

- 1 「D.H.E.」を押す。  
DHE 選択モードに入る。



- 2 10 秒以内に「◀」または「▶」を押して好みのモードを選ぶ。



特にリズム系 BASS を強調し、ノリの良い低音を再現する。

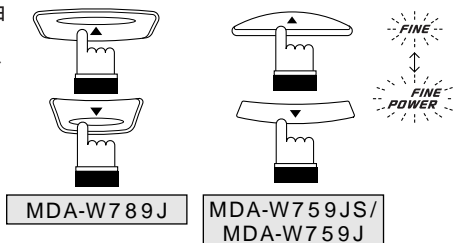
女性ボーカルを特に際立たせて艶やかに再現する。

車室内においてバランスのとれたノリの良い低音を再現する。

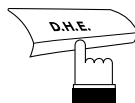
車室内において女性ボーカルをよりクリアに再現する。

どんなジャンルを聴いても、バランスのとれた明瞭度のある音楽を再現する。

- 3 10 秒以内に「▲」または「▼」を押して、DHE ファインモードまたは、DHE ファインパワーモードを選ぶ。  
DHE ファインモードが ON のとき、< FINE > インジケーターが点灯する。  
DHE ファインパワーモードが ON のとき、< FINE POWER > インジケーターが点灯する。

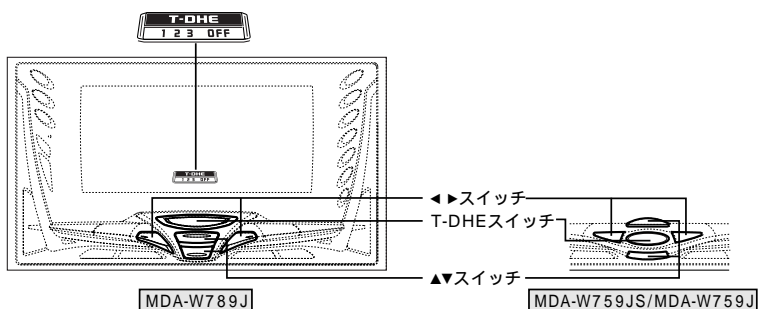


- 4 DHE を解除するには、「D.H.E.」を押す。



DHE ファインモードは、ボーカル/コーラスの「のび」を強調し、明瞭に再現します。DHE ファインパワーモードを「ON」に設定すると、DHE の効果が向上し、より力強い低音とクリアなサウンドを再現します。

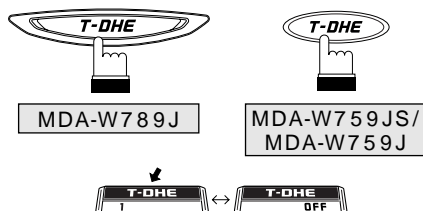
# シアター DHE を選ぶ



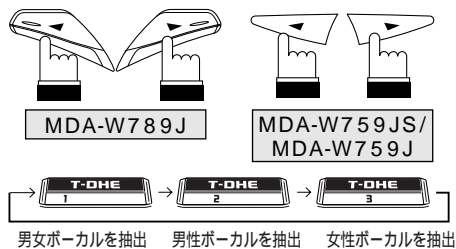
## シアター DHE を選ぶ

デジタルテクノロジーの「時間補正」「ボーカル抽出」「レベル補正」により、センタースピーカーがなくても「映画館のようなエネルギー感」「迫力のある音」を前方定位で再現することができます。

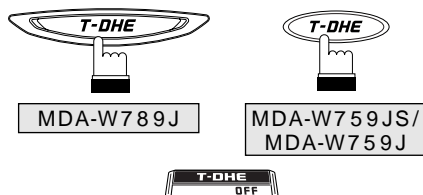
- 1** 「T-DHE」を押す。  
シアター DHE 選択モードに入る。



- 2** 10 秒以内に「◀」または「▶」を押す。  
お好みのモードを選ぶ。



- 3** 解除するには、「T-DHE」を押す。



シアター DHE とサラウンド、リスニングポジションは同時に使用することはできません。  
シアター DHE は、「DSP」を押すと解除されます。

## シアター DHE のボーカル位置調整

ボーカル位置をお好みに合わせ調整することができます。





- 調整するシアター DHE を選ぶ。  
「シアター DHE を選ぶ」26 ページ参照。
- 10 秒以内に「T-DHE」を 2 秒以上押す。

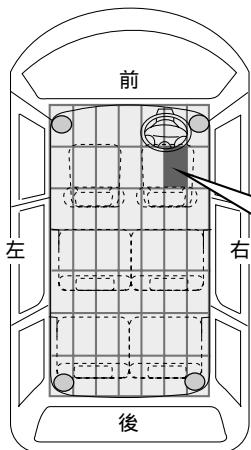


MDA-W789J



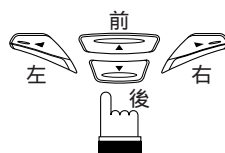
MDA-W759JS/  
MDA-W759J

- 10 秒以内に「」「」または「」「」を押してお好みのボーカル位置に調整する。  
イメージ図（4 スピーカーの場合）

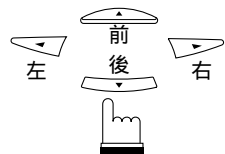


ボーカル位置

ボーカルを運転席側に調整したイメージ例  
(ボーカル位置は 49 ポジションに調整することが可能)




MDA-W789J




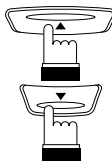
MDA-W759JS/  
MDA-W759J

シアター DHE のボーカル位置を移動すると、どうなるの？  
そんなときは、ムービング機能をお使いください。「ボーカル」がフロントの左右さらにリアの左右と移動する効果を音で聴くことができます。

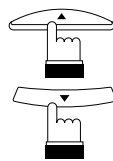
### ムービング機能

26 ページ手順 2 の後、10 秒以内に「」を押して、ムービング ON にする。

解除するには「」を押す。



MDA-W789J

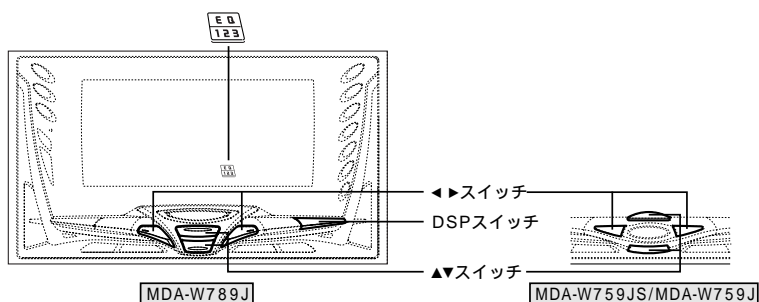


MDA-W759JS/  
MDA-W759J



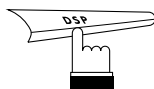
調整した内容は、記憶させることができます。さらに、「イコライザー」と「DHE」も合わせて記憶できますので、他の調整も行った後に記憶させることをお勧めします。記憶方法は「DSP 条件の記憶」(33 ページ)を参照してください。

# イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ



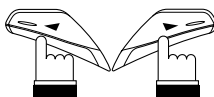
## イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ

1 「DSP」を押してEQモードを選ぶ。

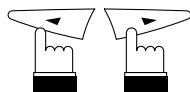


→EQ → SUR → LPS → (OFF) →

2 10秒以内に「◀」または「▶」を押す。  
お好みのイコライザー特性を選ぶ。



MDA-W789J

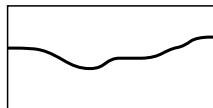


MDA-W759JS/  
MDA-W759J

→ EQ 1 → EQ 2 → EQ 3 → EQ (OFF) →

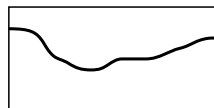
EQ1 POPS

中域中心に全体を強調する



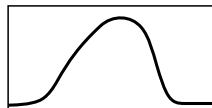
EQ2 ROCK

低域および高域を強調する



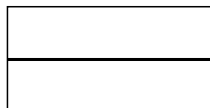
EQ3 NEWS

中域だけを強調する



OFF FLAT

フラットな周波数



実際の表示とは異なります。

# イコライザーカーブを作る

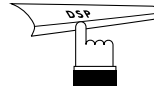
## イコライザーカーブを作る

- 1 調整したいイコライザー特性を選ぶ。  
「イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ」（28 ページ）を参照。

例（POPS）の場合

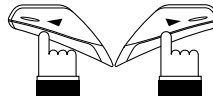


- 2 10 秒以内に、「DSP」を 2 秒以上押す。

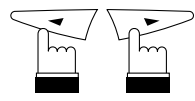


EQ ADJUST

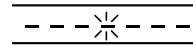
- 3 10 秒以内に、「◀」または「▶」を押して、調整したい周波数帯を点滅させる。



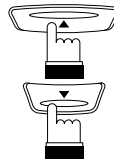
MDA-W789J



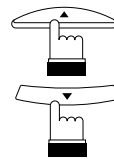
MDA-W759JS/  
MDA-W759J



- 4 10 秒以内に、「↑」または「↓」を押して、お好みのレベルに調整する。  
さらに別の周波数帯を調整するには上記手順を繰り返し調整を行う。



MDA-W789J

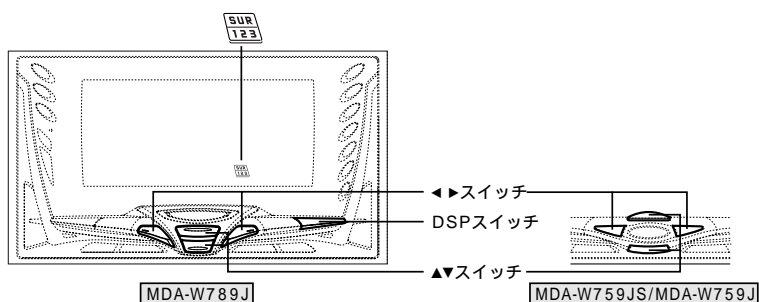


MDA-W759JS/  
MDA-W759J



調整した内容は、記憶させることができます。さらに、「サラウンド」や「DHE」なども合わせて記憶できますので、他の調整も行った後に記憶させることをお勧めします。記憶方法は「DSP 条件の記憶」（33 ページ）を参照してください。

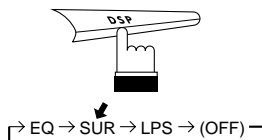
# サラウンドモード（メーカー設定）を選ぶ



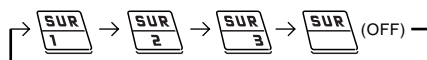
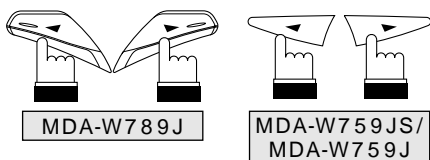
## サラウンドモード（メーカー設定）を選ぶ

本機は、DSP（デジタルシグナルプロセッシング）を使って様々な音響空間を作り出すことができます。音楽ソースに応じてサラウンドモードを選ぶことができます。

- 1 「DSP」を押して、SUR モードを選ぶ。



- 2 10 秒以内に、「◀」または「▶」を押す。  
お好みのサラウンドモードを選ぶ。



SUR1 STADIUM

屋外スタジアムの音場を作り出します。



SUR2 HALL

音の反響によって大きなコンサートホールの音場を作り出します。



SUR3 DANCE

適度な反響でダンスホールの音場を作り出します。



OFF NORMAL

サラウンド・モードは働きません。



サラウンドとシアター DHE は、同時に使用することができません。

## サラウンドレベル/タイムの調整

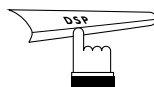
### サラウンドレベル/タイムの調整

サラウンドレベル/タイムを調整することで音響空間の広がりを調整することができます。例えば、「HALL」で SUR Level/SUR Time を + 方向に調整することにより、大きなホールでの音場を再現することができます。

- 1 調整したいサラウンドモードを選ぶ。  
「サラウンドモード (メーカー設定) を選ぶ」(30 ページ) を参照。



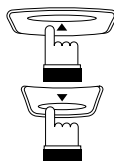
- 2 10 秒以内に「DSP」を 2 秒以上押す。



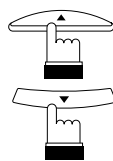
SUR ADJUST

- 3 サラウンドレベル調整

10 秒以内に、「▲」または「▼」を押して、お好みの SUR Level を調整する。SUR Level は、- 4 ~ + 4 までの段階に調整することができる。



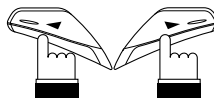
MDA-W789J



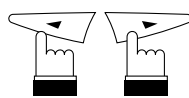
MDA-W759JS/  
MDA-W759J

#### サラウンドタイム調整

10 秒以内に、「◀」または「▶」を押して、お好みの SUR Time を調整する。SUR Time は、- 4 ~ + 4 までの段階に調整することができる。



MDA-W789J

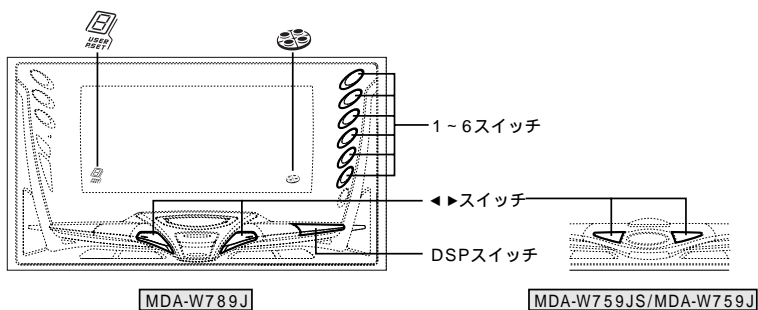


MDA-W759JS/  
MDA-W759J



調整した内容は、記憶させることができます。さらに、「イコライザー」や「DHE」も合わせて記憶できますので、他の調整も行った後に記憶させることをお勧めします。記憶方法は「DSP 条件の記憶」(33 ページ) を参照してください。サラウンドとシアター DHE は、同時に使用することができません。

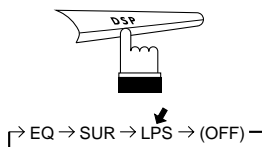
# リスニングポジションの合わせかた



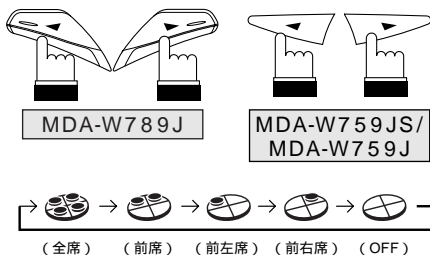
## リスニングポジションの合わせかた (L.P.S.)

音場を聴きやすい位置に移動でき、どの座席からも自然な広がりのあるサウンドが楽しめます。

- 1 「DSP」を押してLPSモードを選ぶ。



- 2 10秒以内に「◀」または「▶」を押す。  
お好みの位置を選ぶ。



リスニングポジションとシアター DHE は同時に使用することができません。

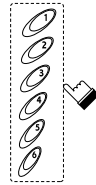


# DSP 条件の記憶 記憶した DSP 条件の呼び出し

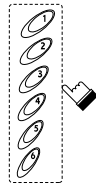
## DSP 条件の記憶

メーカー設定および自分で作った条件を記憶させることができます。

- 1 メーカー設定を選ぶか、または自分でカーブを作った後（25 ~ 32 ページ参照）、10 秒以内に「1」～「6」のいずれか 1 つを 2 秒以上押す。



- 2 10 秒以内に記憶させたいスイッチ（「1」～「6」）を押す。  
これで選んだ条件が記憶される。  
さらに記憶するには上記手順を繰り返す。



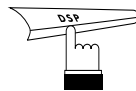
  
(プリセット 2 に記憶の場合)



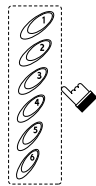
DHE / イコライザー / サラウンド / リスニングポジションの状態を記憶させることができます。  
シアター DHE の状態を記憶させることも可能ですが、この場合サラウンドとリスニングポジションは、記憶できません。  
「DHE + EQ + SUR + LPS」の状態、または「T-DHE + DHE + EQ」の状態を記憶します。

## 記憶した DSP 条件の呼び出し

- 1 「DSP」（または「D.H.E.」、「T-DHE」）を押して、いずれかのモードを選択する。

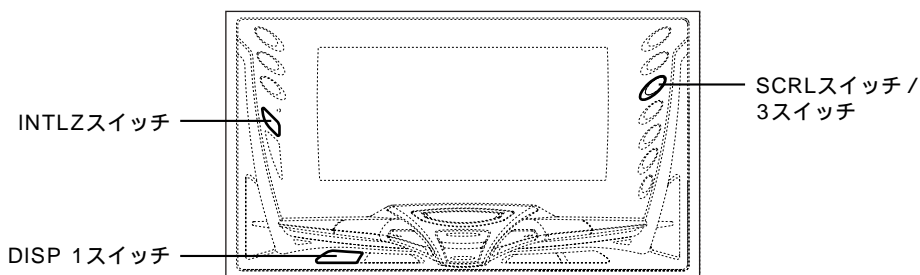


- 2 10 秒以内に呼び出したい「1」～「6」のうち 1 つを押すと、記憶した条件を呼び出せる。



  
(プリセット 2 を呼び出した場合)

# タイトル/テキスト/スクロールとは



## タイトル/テキスト/スクロールとは

この説明書で使用する「タイトル」、「テキスト」、「スクロール」という言葉のちがいついて説明します。

**タイトルとは** 文字の入力と表示ができることを言います。本機の場合は「CD」や「ラジオ放送局」の名称をタイトルとしてつけることができます。「MD」には、文字入力はできませんが、本機以外の製品で入力した文字を表示することができます。製品によっては文字を正確に表示できない場合もあります。

**テキストとは** あらかじめCDに入力されている文字の表示ができることを言います。



マークがついているものにはテキストが入っています。

製品によっては文字を正確に表示できない場合もあります。

### タイトル/テキスト入力表示一覧

モード	タイトル		テキスト	
	入力	表示	入力	表示
MD	x		x	x
CD			x	
ラジオ			x	x

**スクロールとは** 文字を次々と表示させることを言います。表示する文字が16桁を超える場合に便利です。本機では、「MANUALモード」とスクロールを繰り返す「AUTOモード」を搭載しています。本機ではCDテキストとMDタイトルのみスクロール表示します。

「マニュアルモード」のとき、再スクロールを行うには

**1**

「SCRL」を押す。



チェンジャーの場合は、「F」を押して < > インジケーターを消して (< FUNC > のみ点灯) から、「SCRL」を押してください。

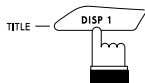


# タイトル/テキストを表示する スクロールの設定

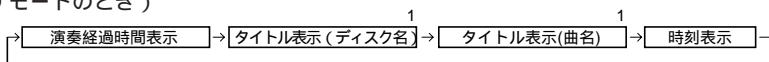
## タイトル/テキストを表示する

「ラジオ放送局」や「CD」に本機からタイトルを入力していれば、タイトルを表示させることができます。また、CD テキスト対応の音楽 CD や MD の演奏中に、ディスク名/トラック名などを表示させることもできます。

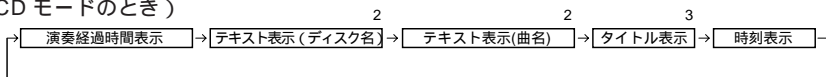
### 1 「DISP1」を押す。



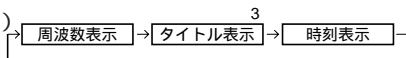
(MD モードのとき)



(CD モードのとき)



(TUNER モードのとき)



- 1 タイトルが入っていない場合は **NO TITLE** と表示される。
- 2 テキストが入っていない場合は **NO TEXT** と表示される。
- 3 タイトルが入力されていない場合はハイフン 16 桁が表示される。



#### Memo

グラフィックスクリーンの設定によっては、表示されない場合があります。詳しくは、「グラフィックスクリーンを切りかえる」(48 ページ)を参照してください。CD チェンジャーでテキスト表示するのは、CD-TEXT 対応の CD チェンジャーのみです。FM 多重が ON の場合、「時刻表示」の後に FM 多重情報が表示されます。(MDA-W789J のみ)

## スクロールの設定

### 1 「INTLZ」を 3 秒以上押す。



### 2 「3」を押して、スクロールの設定を切りかえる。



**SCROLL AUTO** ↔ **SCROLL MANUAL**  
(工場出荷時の設定)

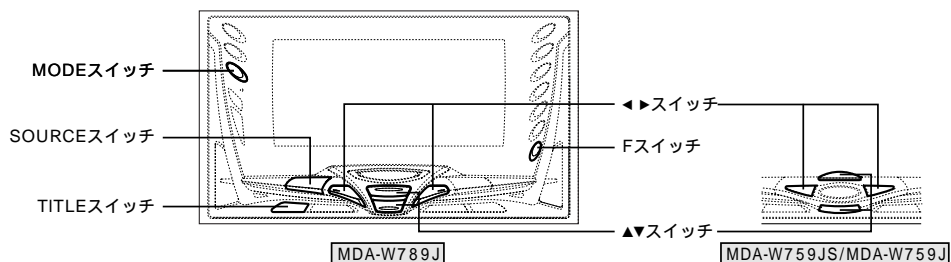
### 3 設定が終了したら「INTLZ」を押す。 通常表示モードに戻る。



#### Memo

スクロールするのは、CD テキスト / MD タイトルのみです。

# タイトルをつける

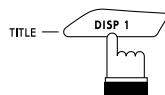


## タイトルをつける

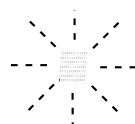
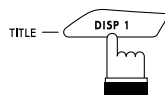
お好みの「ラジオ放送局」や「CD」、「CDチェンジャーのCD」にタイトルをつけることができます。MDA-W759JS/MDA-W759Jでは「カタカナ」「アルファベット」「数字/記号」の入力が可能です。MDA-W789Jでは「ひらがな」「カタカナ」「アルファベット」「数字/記号」「漢字」の入力が可能です。ただし、CDチェンジャー内のディスクには「ひらがな」と「漢字」の入力はできません。

**1** タイトルをつけたいCDまたはラジオ放送局を選ぶ。(12 ~ 17 ページ参照)

**2** 「TITLE」を押して、タイトル表示モードを選ぶ。  
詳しくは「タイトル/テキストを表示する」(35 ページ)を参照。

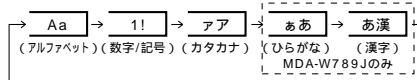


**3** 「TITLE」を2秒以上押す。  
ディスプレイの1桁目が点滅し、入力可能となる。



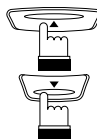
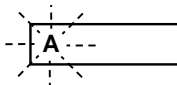
# タイトルをつける

- 4 10秒以内に、「MODE」を押して、文字の種類を選ぶ。

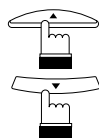


- 5 アルファベット/数字/記号/カタカナ/ひらがな入力(ひらがな入力は、MDA-W789Jのみ)

- ① 「**A**」または「**1!**」を押して、入力したい文字記号を選ぶ。

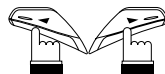


MDA-W789J

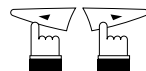


MDA-W759JS/  
MDA-W759J

- ② 「▶」を押して、1桁目を確定させる。「◀」を押すと、前の桁に戻る。



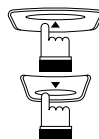
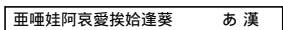
MDA-W789J



MDA-W759JS/  
MDA-W759J

## 漢字入力 (MDA-W789Jのみ)

- ① 「**A**」または「**1!**」を押して入力したい漢字の読み(音読み)を選ぶ。



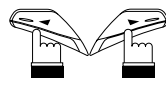
- ② 「◀」または「▶」を押して入力したい漢字を選ぶ。漢字列は「F」で切りかえる。



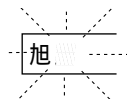
(漢字列選択)



(漢字選択)



- ③ 「SOURCE」を押して、漢字を選択する。「◀」を押すと、前の桁に戻る。

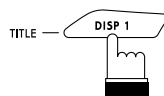


(次ページへ続く)

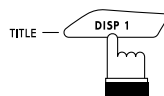
## タイトルをつける

6 4～5を繰り返し16桁（CDチェンジャーは8桁）まで入力できる。

入力したタイトルを記憶させるには、最後の文字を確定させた後、「TITLE」を押す。




7 タイトル表示モードを解除するには、「TITLE」を押して、表示モードを切りかえる。

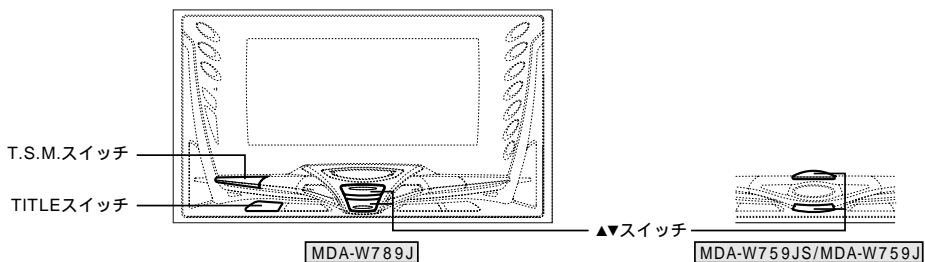


### Memo

本機では、MDにタイトルを入力することはできません。  
ラジオ放送局には最大24局（FM/AM合わせて）まで、タイトルをメモリーできます。  
本機内蔵のCDは最大CD18枚分までタイトルメモリーできます。  
手順4～6の各操作は、10秒間操作を行わないと、入力モードが解除されます。  
ディスプレイに **Full Data** と表示されたときは、不要なタイトルを消してから、入力してください。

タイトル名を消すには （空白）を選び、入力してください。  
CDチェンジャーの場合は機種によってメモリー数が異なります。  
記憶した内容は、バッテリー電源コードを外すと消去されます。  
曲にタイトルをつけることはできません。

# 記憶したタイトルから CD を選ぶ

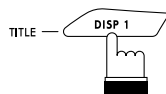


## 記憶したタイトルから CD を選ぶ (CD チェンジャーのみ)

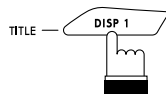
マガジン内の CD につけられたタイトルから CD を選ぶことができます。

- 1 CD チェンジャーモードのときに、「TITLE」を押して、タイトル表示モードを選ぶ。

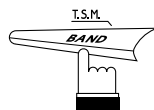
詳しくは、「タイトル/テキストを表示する」(35 ページ)を参照。



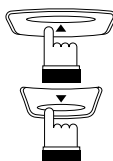
- 2 「TITLE」を 2 秒以上押す。タイトルの 1 桁目が点滅する。



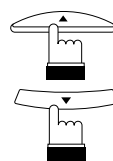
- 3 「T.S.M.」を押す。選択モードになり、ディスクのタイトルが点滅表示される。



- 4 10 秒以内に「▲」または「▼」を押して、聴きたいディスクのタイトルを選ぶ。

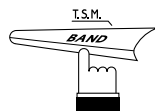


MDA-W789J

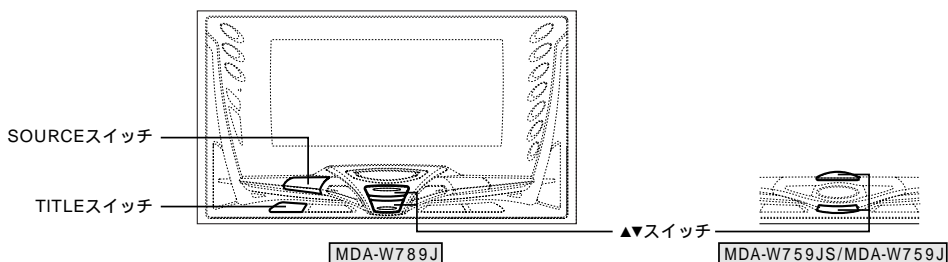


MDA-W759JS/  
MDA-W759J

- 5 「T.S.M.」を押す。選択モードが解除され、聴きたいタイトルのディスクを演奏する。



# 記憶したタイトルを消す

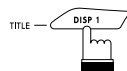


## 記憶したタイトルを消す (CD チェンジャーのみ)

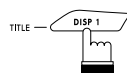
CD チェンジャーでは、記憶したタイトルを簡単に消去することができます。

- 1** CD チェンジャーモードのときに、「TITLE」を押して、タイトル表示モードを選ぶ。

詳しくは、「タイトル/テキストを表示する」(35 ページ)を参照。



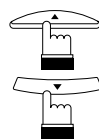
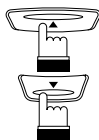
- 2** 「TITLE」を 2 秒以上押す。  
タイトルの 1 桁目が点滅する。



- 3** 10 秒以内に「SOURCE」を 2 秒以上押す。  
最初にメモリーされたタイトルが点滅する。



- 4** 10 秒以内に「▲」または「▼」を押して消去したいタイトル名を探す。



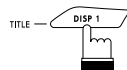
MDA-W789J

MDA-W759JS/  
MDA-W759J

- 5** 「SOURCE」を 2 秒以上押す。  
タイトルが消去される。



- 6** タイトル消去モードを解除するには、「TITLE」を 2 秒以上押す。



ラジオ放送局、本機内蔵 CD のタイトルを消すには、消したいタイトルに空白を上書きしてください。



# FM 文字多重放送について (MDA-W789Jのみ)

## FM 文字多重放送について

FM 文字多重放送とは FM 放送電波を使って文字を送る放送です。

放送局からは、音声とともに文字情報が送られてきます。

FM 放送中の曲名、演奏者の情報やニュース、天気予報、交通情報などを知ることができます。

### 番組について

1 つの放送局からは、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は放送局により異なります。番組はメニュー画面で選ぶことができます。

××××FM ミエルラジオ MAIN MENU
1. 番組情報 2. 天気情報 3. ニュース
4. 交通 5. コウイウ話 6. 県内情報

### 表示内容と表示方法

	連動情報番組	独立情報番組
情報	番組に関する情報 FM 音声放送と連動した番組で、放送中の曲や受付電話番号などの情報を表示する。	ニュース、交通情報など FM 音声放送とは関係のない番組で、ニュース、交通情報、天気予報を表示する。
ページ送り	放送局の信号により自動的に切りかわる。	手動で切りかえる。(44 ページ参照)
補足	最新の 10 ページ分は記憶しており、「▶」または「◀」で呼び出すことができます。	

××××FM ミエルラジオ バングミレンドウ	××××FM ミエルラジオ テンキジョウホウ
!!!リクエスト募集!!!	今夜 はれ 時々 あめ
FAX NO. 03-××××-××××	明日 曇り 一時 あめ

本機の多重情報表示は「3 行を 1 ページ」としており、連動情報番組、独立情報番組で表示が違います。

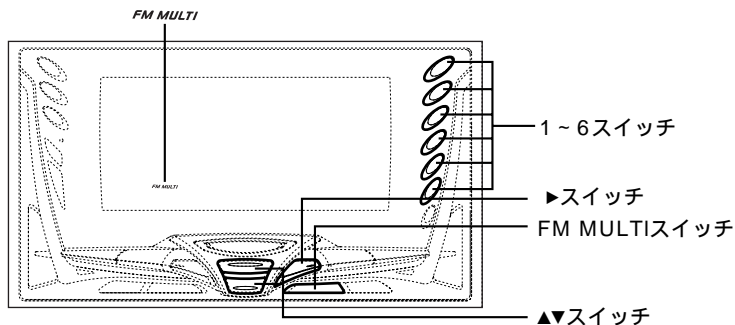
「FM 多重スクロール」機能	連動情報番組	独立情報番組
AUTO	「3 行 1 ページ」の情報を 1 行 - 2 行 - 3 行 - 1 行 - と表示し、ページ送り情報を受信すると「次のページ」を表示する。	「3 行 1 ページ」の情報を 1 行 - 2 行 - 3 行 - 1 行 - と表示し続ける。ページ送りは手動で行う。(44 ページ参照)
MANUAL	「3 行 1 ページ」の情報を 1 行のみ表示する。行を切りかえるには、「▶」または「◀」を押す。	
補足	FM 多重スクロールの設定については 46 ページを参照。	



#### Memo

受信状態の悪い場所では、データを受信できない場合があります。データの表示中に受信状態が悪くなったとき、文字情報を正しく表示しない場合があります。文字情報を表示するまでに時間がかかる場合があります。また、表示されるまでの時間は、受信状態やデータの量により異なります。データ受信中は、「現在データ受信中」と表示されます。また、なんらかの理由で受信できなかった場合は「多重放送を受信できません」と表示します。FM 多重モード中は常に情報の蓄積を行っています。そのため、オートアンテナ車はアンテナが常に伸びた状態になります。アンテナを縮めたい場合は、FM 多重モードを終了させてください。

# FM 多重モードを選ぶ (MDA-W789J のみ)

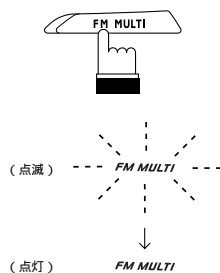


## FM 多重モードを選ぶ

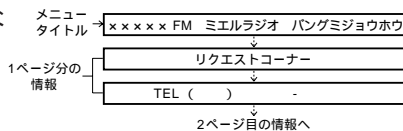
1 TUNER (FM) モードで、FM 多重を放送している放送局を受信する。

2 「FM MULTI」を押す。

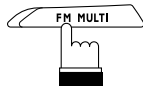
- ・ FM 多重モードとなり < FM MULTI > インジケーターが点滅して情報の蓄積を開始する。
- ・ 情報を蓄積すると < FM MULTI > インジケーターが点滅から点灯に切りかわる。
- ・ データの受信ができない場合は「多重放送を受信できません」と表示される。



3 ディスプレイに文字情報 (番組情報など) が表示される。



4 FM 多重モードを終了させるには、FM 多重が表示されているときに「FM MULTI」を2秒以上押す。



番組情報 (番組連動) の場合、自動的に情報 (表示) が切りかわります。(FM 多重スクロールが AUTO の場合)

「SOURCE」を押して他ソース (CD など) を選択した場合、FM 多重モードは継続しています。FM 多重モードを終了させるには、「FM MULTI」を2秒以上押してください。



# 番組メニューを選ぶ (MDA-W789Jのみ)

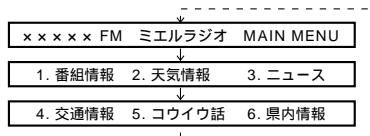
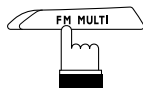
## 番組メニューを選ぶ

FM 多重モードにすると自動的に「番組情報」が表示されますが、「天気情報」や「ニュース」などの独立情報番組を見るには、メニュー選択が必要です。

**1** FM 多重モード中に「FM MULTI」を押す。

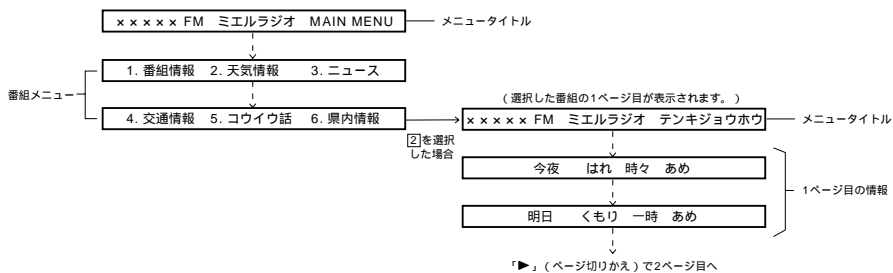
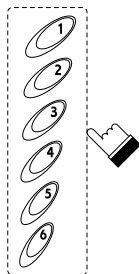
番組メニューが表示される。

- ・ FM 多重スクロール設定が「ON」の場合、自動的に行のスクロールを行う。「FM 多重スクロールの設定」(46 ページ)を参照。
- ・ FM 多重スクロール設定が「OFF」の場合、「」または「」で行の切りかえを行う。



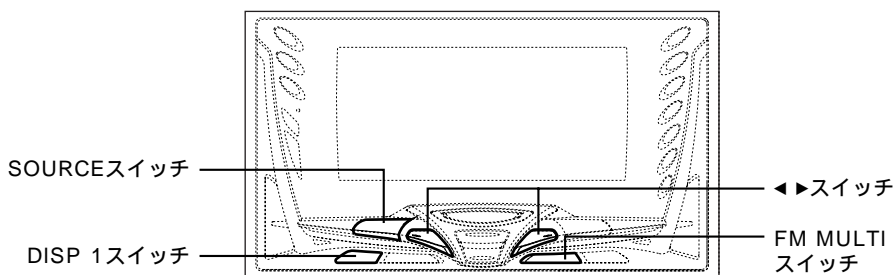
**2** 番組メニュー表示中に「1」～「6」のいずれかを押して、番組メニュー番号を選択する。

サブメニューがある場合は、再度、「1」～「6」のいずれかを押して選択する。



番組メニューは放送局によりメニュー数や内容が異なります。「天気予報」「ニュース」などの独立情報番組は、ページ切りかえが必要です。ページの切りかえについては、44 ページを参照してください。

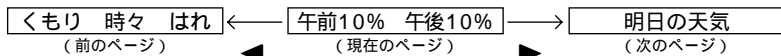
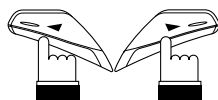
## ページの切りかえ (MDA-W789Jのみ)



### ページの切りかえ

FM 多重スクロールの設定が「AUTO」の場合、連動情報番組（番組連動）では、ページの切りかえを行わなくても自動で切りかわりますが、「天気予報」「ニュース」などの独立情報番組は、本機側でページの切りかえが必要です。

- 1 「◀」または「▶」を押して、ページを切りかえる。



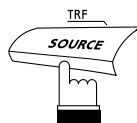
次ページの情報が蓄積されていない場合は、次ページの切りかえはできません。  
番組によって（番組連動など）は、自動で切りかわる場合があります。  
次ページ、前ページの切りかえに時間がかかる場合があります。

# 文字情報を見ながらディスク演奏を聴く (MDA-W789Jのみ) 放送局名を表示する (MDA-W789Jのみ)

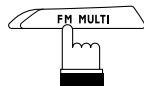
## 文字情報を見ながらディスク演奏を聴く

本機では、ディスクの演奏を聴きながら、文字情報を見ることができます。

- 1 「SOURCE」を押して聴きたいモード (CD/MD など) を選び、演奏させる。ディスクの演奏を聴きながら文字情報を見ることができる。



- 2 FM 多重モードを終了させるには、FM 多重が表示されているときに「FM MULTI」を2秒以上押す。

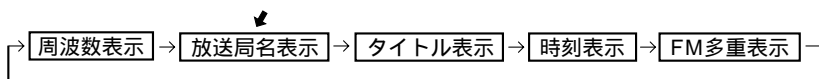
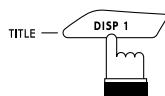


ディスク演奏時間やタイトル、テキストを表示させるには、「DISP1」を押して、表示を切りかえてください。

## 放送局名を表示する

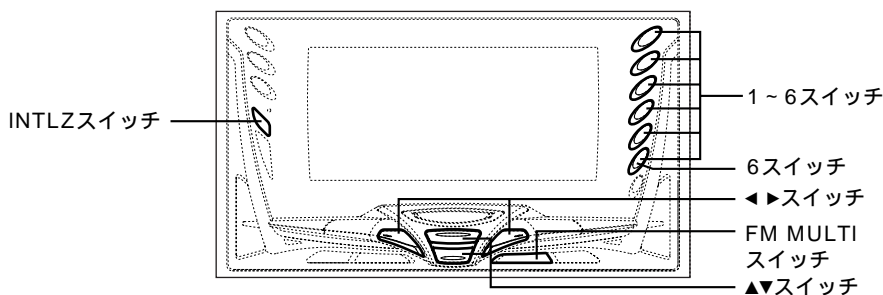
放送局側から放送局名の情報が送信されている場合は、本機のディスプレイに放送局名を表示させることができます。

- 1 「DISP1」を押して放送局名表示モードを選ぶ。



放送局名はTUNERモード中 (FM多重がON) でFM多重放送局からの局名情報を受信しているときのみ表示されます。

# FM 多重スクロールの設定 (MDA-W789J のみ)



## FM 多重スクロールの設定

スクロールを「オート」に設定すると文字情報をスクロールさせることができます。

- 1 「INTLZ」を3秒以上押す。



- 2 「6」を押して、設定を切りかえる。



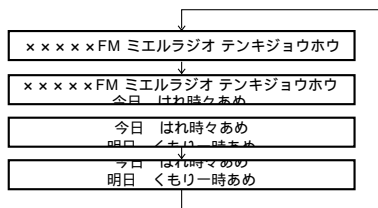
FM 多重 AUTO (オート)  
文字情報の行をスクロールさせる。  
FM 多重 MANUAL (マニュアル)  
行のスクロールは「 」または「 」で行う。

(工場出荷時の設定)



スクロールが「オート」の場合

「×××× FM ミエルラジオ テンキジョウホウ  
今日 はれ時々あめ  
明日 くもり一時あめ」という  
情報を本機では右記のようにスクロール表示させる。  
独立情報番組でスクロールするのは、1 ページ (3 行) の情報のみ。



- 3 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。



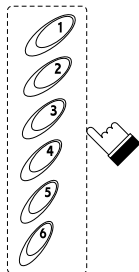
番組連動の場合は、「AUTO」に設定すると自動的にページが切りかわります。ただし、次ページ情報が入らない場合は、前情報のスクロールを行います。  
ニュース、スポーツなどの独立情報番組では、1 ページ (3 行) のみスクロールします。次ページには「▶」を押して切りかえてください。

# 文字情報の記憶 (MDA-W789J のみ) 記憶した情報を呼び出す (MDA-W789J のみ)

## 文字情報の記憶

文字情報を本機のプリセットスイッチ (「1」～「6」まで計 6 つ) に記憶させることができます。

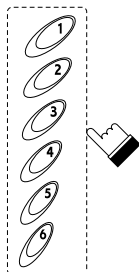
- 1 記憶させたい番組を表示させた後、プリセットスイッチ (「1」～「6」のうち 1 つ) を 2 秒以上押す。



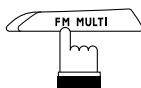
記憶できるのは 1 ページ分の情報です。

## 記憶した情報を呼び出す

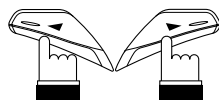
- 1 記憶したプリセットスイッチ (「1」～「6」のうち 1 つ) を押す。



- 2 番組表示に戻すには、「FM MULTI」または、「◀」 / 「▶」を押す。

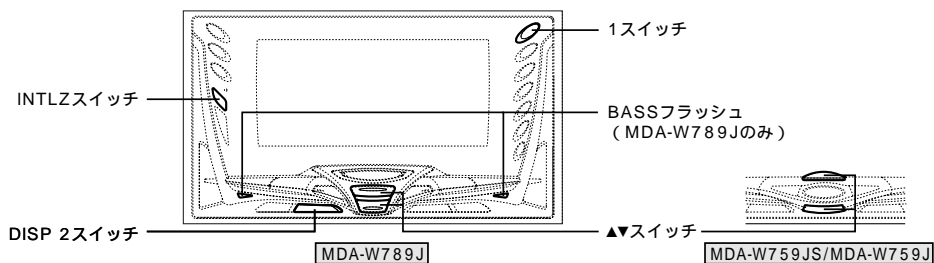


または



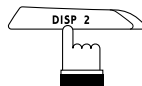
情報は 1 ページ分 (3 行) 記憶されています。

# グラフィックスクリーンを切りかえる



## グラフィックスクリーンを切りかえる

- 1 「DISP2」を押す。  
グラフィックデザインのパターンの中から  
お好みのパターンを選ぶ。



No.	表示内容
1	上昇表示
2	下降表示
3	センター振り分け表示
4	楕円表示
5	スクエア表示
6	ミルキーウェイ表示

No.	表示内容
7	スペースシップ表示
8	SCAN 表示 (No.1 から No.7 までを 10 秒ずつ表示)
9	サイレント表示



### Memo

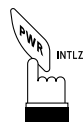
サイレント表示について  
グラフィックスクリーンを OFF にします。音楽を「じっくり」楽しみたいときなど、シックな雰囲気を出します。  
「サイレント表示」にした場合、BASS フラッシュ（音楽などの低音に反応して点滅）は、点滅しません。（MDA-W789Jのみ）  
「DISP1」を押して、タイトルや時刻表示を選ぶときは、上記 No. 4 ~ 8 以外に設定してください。



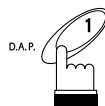
## 操作音の切りかえ

スイッチを押したときに操作音を鳴らして、操作を受けつけたことを伝えます。また操作音の音量をお好みに合わせて調整することができます。



- 1 「INTLZ」を3秒以上押す。

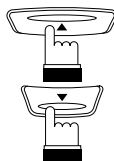


- 2 「1」を押して、Sound Guide の設定を切りかえる。

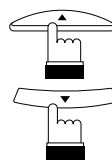


Sound Guide 5 ↔ Sound Guide OFF  
(工場出荷時の設定)

- 3 「」または「」を押して、Sound Guide のレベル(1 ~ 9)を調整する。



MDA-W789J



MDA-W759JS/  
MDA-W759J

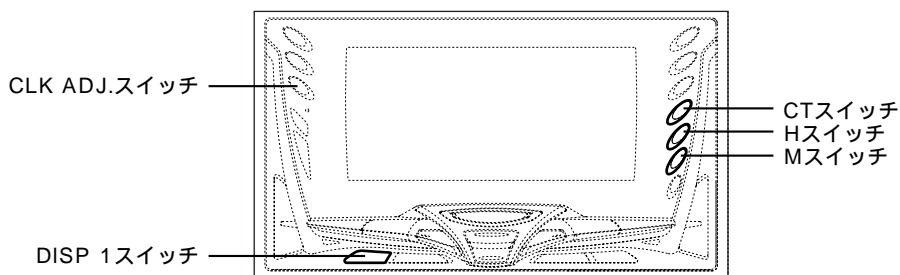
- 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。



Memo

操作音の切りかえは、可動ディスプレイの警告ブザーの音と連動しています。

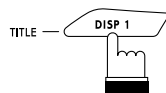
# 時刻を設定する



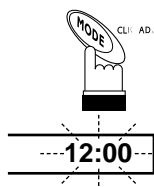
## 時刻を設定する

- 1** 「DISP1」を繰り返し押し、時刻表示モードにする。

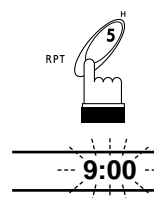
「時刻を表示する」(51 ページ)を参照。



- 2** 「CLK ADJ.」を2秒以上押す。  
時刻が点滅して、調整モードに入る。



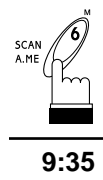
- 3** 5秒以内に「H」を押して、「時間」を調整する。



9:35 に合わせる場合

- 4** 5秒以内に「M」を押して、「分」を調整する。

「時刻」を合わせてから5秒後に時刻が確定される。



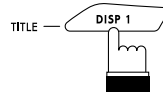
時報に合わせたいときは、「時」設定後に「CT」を押すと「分」表示が「00」となります。「:30」を超えた表示のときに「CT」を押すと「時」は繰り上がります。どのモード(MD、ラジオ、チェンジャーなど)でも時刻を設定することができます。

# 時刻を表示する

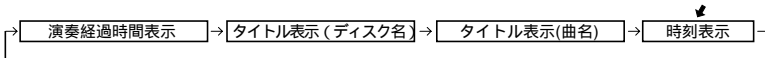
1 「DISP1」を繰り返し押しして、時刻表示モードを選ぶ。

時刻表示モードは、グラフィックスクリーンが「上昇表示」「下降表示」「センター振り分け表示」「サイレント表示」の場合のみ選ぶことができる。

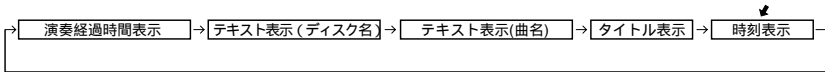
「グラフィックスクリーンを切りかえる」(48 ページ)を参照。



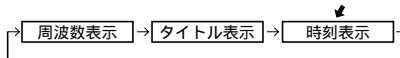
(MD モードのとき)



(CD モードのとき)



(TUNER モードのとき)

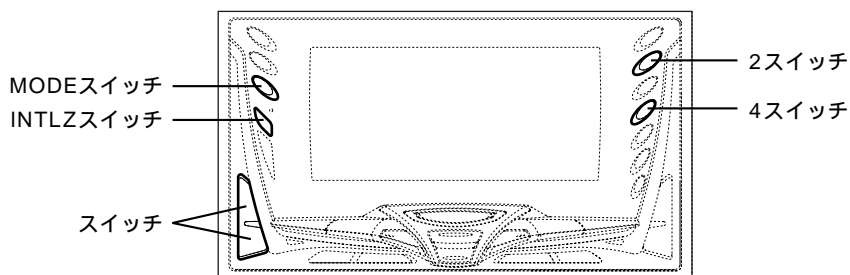


電源が OFF の状態では、時刻表示はできません。

時刻を表示している状態で、ラジオ / MD など进行操作すると、行った操作を数秒間表示した後、時刻表示に戻ります。

FM 多重が ON の場合、「時刻表示」の後に FM 多重情報が表示されます。(MDA-W789J のみ)

## サブウーハーを接続する



## サブウーハーを接続する

サブウーハーを使うには、ローパスフィルター（一定の周波数以下の成分を通すフィルター）内蔵アンプをお使いください。

- 1 「INTLZ」を3秒以上押す。



- 2 「4」を押して、Subwoofer を ON にする。



- 3 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。



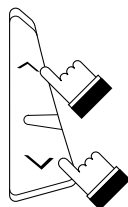
- 4 「MODE」を押して Subwoofer モードを選ぶ。



➤ VOLUME → BALANCE → FADER → Subwoofer

## 外部割り込みモードの設定

- 5 5秒以内に「**INTLZ**」または「**MONO**」を押して、サブウーハー出力のレベル（-10 ~ +5）を調整する。



モードを選択して5秒間操作を行わなかった場合、調整モードは解除されます。「**INTLZ**」または「**MONO**」は、押し続けると連続で変化します。

## 外部割り込みモードの設定

Ai 割り込み BOX (NVE-K200) と組み合わせると、音楽 CD 再生対応ナビゲーションでの CD 音声やテレビの音声を本機に割り込ませることができます。組み合わせる製品によっては、利用できない場合があります。詳しくは NVE-K200 側の説明書を参照してください。

- 1 「**INTLZ**」を3秒以上押す。



- 2 「**2**」を押して、MUTE OFF にする。

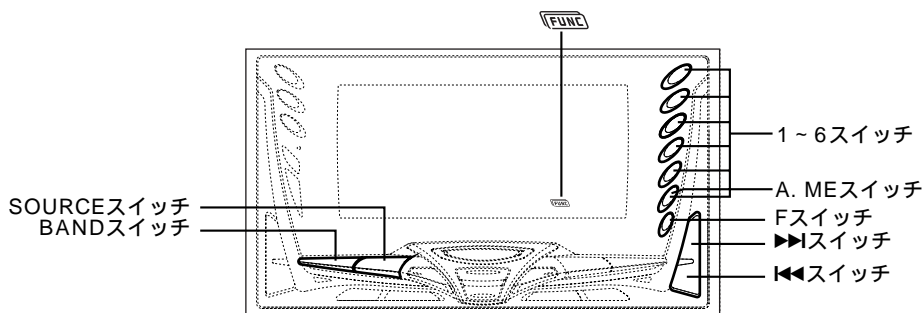


**MUTE ON ↔ MUTE OFF**  
(工場出荷時の設定)

- 3 設定が終了したら「**INTLZ**」を押す。  
通常表示モードに戻る。



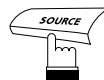
## TV (Ai-NET 対応) を操作する



## TV (Ai-NET 対応) を操作する

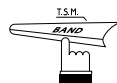
### 放送局を選ぶ

- 1 「SOURCE」を押して、TV モードにする。



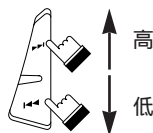
▶TUNER → TV → MD → CD → CHANGER ◀  
(各ユニットを接続している場合に表示)

- 2 「BAND」を押してバンドを選ぶ。



▶TV1 → TV2 → TV3 ◀

- 3 「▶▶」または「◀◀」を2秒以上押し、放送局を選ぶ。



チャンネルを1段階ずつ変えるには「▶▶」または「◀◀」を軽く押ししてください。

## TV ( Ai-NET 対応 ) を操作する

### 選んだ放送局を記憶する < 手動記憶 >

1 「放送局を選ぶ」を参照して記憶させたい放送局に合わせる。

2 「1」～「6」のうち1つを2秒以上押す。

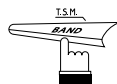


3 5秒以内に、「1」～「6」のうち1つを押す。  
押された No. に放送局が記憶される。



### 選んだ放送局を記憶する < 自動記憶 >

1 「BAND」を押して記憶させたいバンドを選ぶ。  
↳TV1→TV2→TV3



2 「F」を押して、< FUNC > インジケータを点灯させる。



3 「A.ME」を押す。  
電波の強いチャンネルを選択し、「1」～「6」に記憶される。

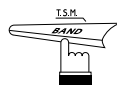


4 「F」を押して、< FUNC > インジケータを消す。



### 記憶した放送局を受信する

1 「BAND」を押してバンドを選ぶ。  
↳TV1→TV2→TV3



2 「1」～「6」のうち1つを押す。  
ダイレクトに放送局が受信される。



# リモコン操作 (MDA-W789J のみ)

## 使用時のご注意

リモコンは、リモコン送信部をリモコンセンサーに向け 2 メートル以内でお使いください。

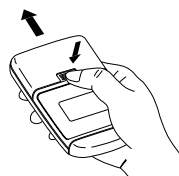
リモコンセンサーに直射日光が当たっていると、操作できない場合があります。

リモコンは小型軽量の精密機械です。破損、電池の早期消耗、誤動作や操作感の悪化の原因にならないよう、次の点に注意してお使いください。

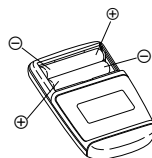
衝撃を加えない・ズボンのポケットに入れない・飲み物をかけない・湿気やホコリを避ける・直射日光の当たる場所に置かないでください。

## 電池を入れる

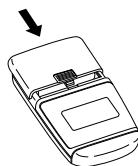
- 1** フタを開ける  
フタを少し強めに押しながら外側へ押す。



- 2** 電池を入れる  
本体の ⊕、⊖ 表示通り入れる。



- 3** フタを閉める  
“カチッ”と音がして固定される。



**Memo**

電池は単 4 乾電池 (UM-4) × 2 をご使用ください。

## ⚠ 警告

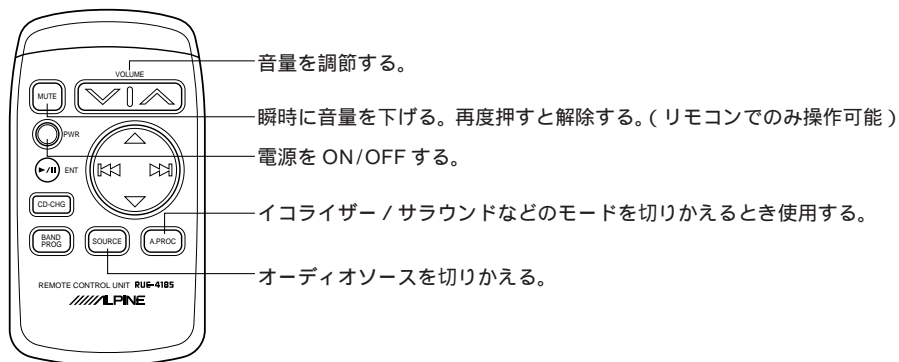
運転中は操作をしない・表示を見ない

運転者は走行中に操作をしたり表示を見たりしないでください。走行中に操作をすると前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車を停車させてください。

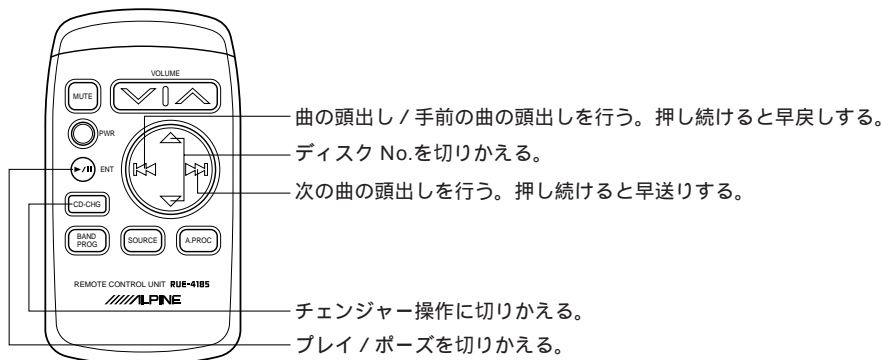


## リモコン操作 (MDA-W789J のみ)

### 基本操作



### MD/CD/チェンジャー操作

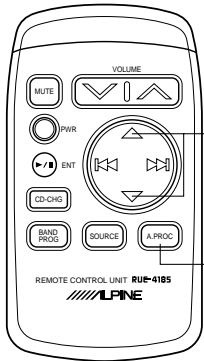


### ラジオ操作



## リモコン操作 (MDA-W789J のみ)

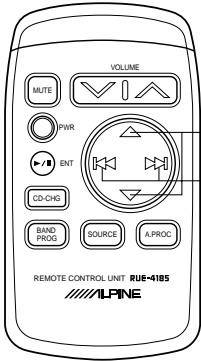
### DSP 操作



「A.PROC」を押した後、各モードのメーカー設定などの選択を行う。

押すごとにモードを切りかえる。

### FM 多重操作



行を切りかえる。

ページを切りかえる。


# 故障かな?と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか?

接続・配線は正しく行われていますか?

下の表をもう一度ご確認ください。

それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口 (P63) にご相談ください。

症状	原因	処置	
共通部	動作しない。 ディスプレイに何も表示されない。	ヒューズが切れている。 内部のマイコンが、ノイズなどの原因で誤動作してしまった。	規定容量のヒューズと交換する。( 取付説明書) リセットスイッチをボールペンの先などで押す。( P8)
	電源が入るが音が出ない。	音量レベルが最小になっている。	音量レベルを上げる。( P24)
		MUTE が ON になっている。	MUTE を解除する。( P57)
		フェーダーの設定が適切でない。	2 スピーカーで聴くときは、スピーカーのバランスを前または後に設定する。( P24)
	電源 OFF のとき、時計表示できない。	本機の仕様では、電源 OFF のとき、時計表示はできない。	電源を ON にして、時刻表示モードにする。( P50)
	記憶させた内容が消えてしまった。	リセットスイッチを押した。 電源コードまたはバッテリーをはずした。	もう一度記憶する。( P9, P20, P21, P33, P36, P47, P50)
		バッテリーコードの接続ミス	接続を確認する。( 取付説明書)
	ディスプレイが暗い。	気温が低いときは、電源を入れた後、しばらく暗いことがある。	しばらく待つ。
警告ブザーが鳴る。	ディスプレイが開ききった状態で約 30 秒経過した。	「CD ▲」または「MD ▲」を押してディスプレイを閉める。( P9)	
M/D/C/D部	ディスクが入らない。	すでに別のディスクが入っている。	ディスクを取り出してから入れ直す。
		ディスクの入れかたが間違っている。	本書を参照し、正しく入れる。( P10, P12)
	演奏が始まらない。 音がとぶ。 音が歪む。 早送り/早戻しができない。	車内温度が 50 以上ある。	車内温度を常温まで下げてから、演奏させる。
		ディスクに傷がついている。 ディスクがひどく汚れている。 録音状態が良くない。 音楽用ディスクでない。	他のディスクを再生してみる。
		結露している。	しばらく放置してから使う。
	ヒックアップレンズが汚れている。	メンテナンスをする。(お問い合わせ窓口へ) ( P63)	
ディスクが勝手にイジェクトする。	ディスクの側面/センターホールにバリがある。	ボールペンなどで外側の縁をなぞって突起箇所を取り除く。 	
ラジオ部	受信できない。 雑音が入る。	アンテナが接続されていない。	アンテナが確実に接続されているか確認する。( 取付説明書)
		アンテナが伸びていない。	アンテナを伸ばす。
		放送局の周波数が合っていない。 周りに障害物などがあり、受信状態が良くない。	周波数を正しく合わせる。( P14) 見通しが良いところに移動する。
	自動的に放送局が選べない。	電波の弱い地域にいる。	ディスタンスモードまたは手動で受信する。( P14)

# 故障かな?と思ったら

メッセージが表れたら...

メッセージ	原因	処置	
<b>NO MAGAZINE</b>	マガジンがCDチェンジャーにセットされていない。	マガジンをCDチェンジャーにセットする。	
<b>NO DISC</b>	ディスクが入っていない。	ディスクを入れる。	
<b>BLANK DISC</b>	ディスクに曲が入っていない。 (未録音ディスク)	ディスクに曲を録音してから使用する。	
<b>High Temp.</b>	車内温度が高すぎる。	車内温度を常温まで下げる。	
<b>NO TEXT</b>	テキストが入力されていない。	CDテキスト対応のCDと交換する。	
<b>NO TITLE</b>	MDにタイトルが入っていない。	タイトルが入力されたMDと交換する。	
<b>Full Data</b>	メモリーがいっぱいのため、タイトル入力できない。	不要なタイトルを消す。	
<b>ERROR</b>	M D / C D ヘ ッ ド ユ ニ ッ ト	ディスク傷、ディスク汚れ。 録音状態が良くない。 音楽用ディスクでない。 結露している。	「CD▲」または「MD▲」を押して、ディスクを交換する。
		メカニズムエラー。	しばらく放置する。
			①「CD▲」または「MD▲」を押して、ディスクを取り出す。 イジェクトできないときは修理ご相談窓口へ。 ②ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度「CD▲」または「MD▲」を押す。 ③何度押してもエラー表示が消えない場合は修理ご相談窓口へ。
	チ ェ ン ジ ャ ー	ディスクがマガジンに戻っていない。	①「▲」を押す。 ②空の(ディスクが入っていない)マガジンを入れ、もう一度「▲」を押しディスクを回収する。
メカニズムエラー。		①「▲」を押す。 ②表示が消えたら、ディスクを入れ直したマガジンを再度挿入する。 ③それでも復旧しない...修理ご相談窓口へ。	

## &lt; チューナー部 &gt;

受信周波数	AM;522 ~ 1,629kHz, FM;76.0 ~ 90.0MHz
実用感度	AM;22.5 $\mu$ V, FM;0.8 $\mu$ V (75 ) :9.3dBf (新IHF)
ステレオセパレーション	FM;35dB以上
SN比	FM;65dB以上
周波数特性	FM;30 ~ 15,000Hz
イメージ妨害比	FM;80dB以上
IF妨害比	FM;80dB以上

## &lt; MD部 &gt;

周波数特性	20Hz ~ 20kHz ( $\pm$ 0.5dB )
ダイナミックレンジ	90dB ( 1kHz ) 以上
SN比	105dB ( 1kHz ) 以上
ワウフラッター	測定限界以下

## &lt; CD部 &gt;

方式	光学式 (コンパクトディスク方式)
量子化ビット数	1ビット
チャンネル数	2チャンネル (ステレオ)
周波数特性	5Hz ~ 20kHz ( $\pm$ 1dB )
ダイナミックレンジ	93dB ( 1kHz ) 以上
SN比	105dB ( 1kHz ) 以上
チャンネルセパレーション	86dB ( 1kHz ) 以上
ワウフラッター	測定限界以下

## &lt; イコライザー部 &gt;

バンド数	7
イコライザー周波数	63Hz/160Hz/400Hz/1kHz/2.5kHz/ 6.3kHz/16kHz (各 $\pm$ 10dB)

## &lt; リモコン部 &gt;

使用電源	DC1.5V $\times$ 2 (UM-4)
外形寸法	56 (幅) $\times$ 14 (高さ) $\times$ 105 (奥行) mm
重量	50g (電池は含まれない)

# 規格 保証について

## < 一般 >

使用電源	.....DC14.4V (動作範囲; 11 ~ 16V)
アース方式	.....⊖ アース
最大出力	.....44W x 4
出力レベル	.....500mV/10k
外形寸法	.....178 (幅) x 100 (高さ) x 155 (奥行) mm
重量	.....2.5 kg

この製品はドルビーラボラトリーズライセンスニングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

## < 付属品 >

品 名	数 量
取り付け用部品類	1 式
電源コード	1
リモコン (MDA-W789J のみ)	1
電池 (単 4) (MDA-W789J のみ)	2
取扱説明書・保証書類	1 式

製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。  
本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。

---

## 保証書について

この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。  
必ず「販売店印・お買上げ日」が記入されていることを、ご確認ください。  
保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

---

## アフターサービスについて

調子が悪いとき .....まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。  
それでも調子が悪いとき ...保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。  
お買上げ店、または 63 ページの「お問い合わせ窓口」  
にあるお近くの修理ご相談窓口へ、修理を依頼してくだ  
さい。  
保証期間中の修理 .....保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、  
保証書をご覧ください。  
保証期間経過後の修理 .....修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有  
料で修理させていただきます。  
補修用性能部品 .....製造打切り後、最低 6 年間保有しています。  
アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上げ店、または 63  
ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

## お問い合わせ窓口

製品に関するご相談 / お問い合わせは、お買い上げになった販売店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。

修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。

ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

## 製品ご相談窓口

インフォメーションセンター	・ FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711
	・ 電話受付時間 平日9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00

営業所・販社名	電話番号	住 所
北関東営業所	028-636-2931	〒321-0853 栃木県宇都宮市東宿郷4丁目2番20号 K.Dビル
東京営業所	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767番地
千葉営業所	043-271-5950	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷6-26-14 須藤ビル3F
中部営業所	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石3丁目108番地
静岡出張所	054-283-0171	〒422-8032 静岡県静岡市有東3丁目9番1号 2F
関西営業所	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
アルバイン北海道(株)	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル
アルバイン東北(株)		
仙台営業所	022-239-5331	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区秋野町3丁目9番5号
盛岡営業所	0196-47-0115	〒020-0133 岩手県盛岡市青山2丁目23番7号
秋田出張所	018-834-9822	〒010-0041 秋田県秋田市広面字川崎107-3 フヌール広面102
郡山営業所	024-925-3811	〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字土布池11番5号-103
山形出張所	023-645-5321	〒990-0825 山形県山形市城北町2丁目10番6号 笹川ビル1F
アルバイン中四国(株)		
岡山営業所	086-243-8257	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号
広島営業所	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園2-11-16
高松営業所	087-869-3086	〒761-8071 香川県高松市伏石町1473-11
愛媛出張所	089-568-4707	〒791-1104 愛媛県松山市土居町443-1 エクセル12 1-B

営業所・販社名	電話番号	住 所
アルバイン九州(株)		
営業1課(北九州)	092-513-1071	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井相田1丁目12番22号
営業2課(中九州)	092-513-1072	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井相田1丁目12番22号
長崎 office	0957-27-1581	〒854-0074 長崎県諫早市山川町3-13
鹿児島営業所	099-253-7215	〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上6丁目27番15号
アルバイン関信(株)		
長野営業所	0262-28-7970	〒380-0921 長野県長野市大字栗田314番地の3
松本営業所	0263-48-4772	〒390-0852 長野県松本市島立830-11 深澤ビル102号
高崎営業所	0273-61-5813	〒370-0073 群馬県高崎市緑町3丁目16-6
アルバイン近畿販売(株)		
阪和営業所	0722-58-8111	〒591-8023 大阪府堺市中西百舌鳥町4丁目57番地 サンライズ中西百舌鳥103号
滋賀営業所	077-566-1140	〒525-0036 滋賀県草津市草津町1660番地
アルバイン新潟販売(株)	025-270-7021	〒950-0862 新潟県新潟市竹尾764番地6号
アルバイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒331-0852 埼玉県大宮市桜木町3丁目179番地
東京アルバイン販売(株)	03-3253-2635	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1の13
アルバイン北陸販売(株)	0762-40-8111	〒921-8066 石川県金沢市文木3丁目72番1号
アルバイン三重販売(株)	0593-40-0220	〒510-0235 三重県鈴鹿市南江島7-14
アルバイン京都販売(株)	075-351-6406	〒600-8480 京都府京都市下京区五条通 堀川東入小栗町113番地の1
アルバイン兵庫販売(株)	079-681-9733	〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通5の6
アルバイン高知販売(株)	088-884-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号
(株)パルリス	0988-86-1916	〒900-0003 沖縄県那覇市安波217番地3

## 修理ご相談窓口

管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
北海道	アルバインカスタマーズサービス(株)札幌	011-642-1688	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号
青森 岩手 秋田 山形 宮城 福島 栃木 茨城 群馬 東京 神奈川 埼玉 千葉 新潟 長野 山梨	アルバインカスタマーズサービス(株)大宮	048-664-9711	〒330-0038 埼玉県大宮市原町1-664
静岡 愛知 三重 岐阜	アルバインカスタマーズサービス名神(株)中部	052-760-0850	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石3丁目108番地
福井 富山 石川	アルバインカスタマーズサービス名神(株)関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号

管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
滋賀 京都 大阪 和歌山 奈良 兵庫	アルバインカスタマーズサービス名神(株)関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
岡山 島根 鳥取 広島 山口 香川 愛媛 徳島 高知	アルバインカスタマーズサービス西日本(株)岡山	086-244-8163	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号
福岡 佐賀 大分 熊本 長崎 鹿児島 宮崎 沖縄	アルバインカスタマーズサービス西日本(株)福岡	092-513-1081	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井相田1丁目12番22号

修理ご相談窓口

Table with 4 columns: Name, Telephone, Address, Office. Includes regions like北海道, 青森県, 岩手県, 秋田県, 山形県, 宮城県, 福島県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 長野県, 新潟県, 東京都, 神奈川県, 埼玉県, 千葉県, 静岡県.

( 般 )

Table with 4 columns: Name, Telephone, Address, Office. Includes regions like 愛知県, 三重県, 福井県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 和歌山県, 奈良県, 兵庫県, 岡山県, 広島県, 香川県, 愛媛県, 徳島県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 長崎県, 沖縄県.



**Q** スイッチを押すときの操作音は、消すことができないの？

**A** 操作音の切りかえで「Sound Guide OFF」に設定すると操作音を消すことができます。  
操作音の切りかえについては 49 ページを参照してください。

**Q** DHE はどのモードのときに使うの？

**A** DHE はどのモードでも使用できます。とくに、MD 再生時の DHE が効果的です。  
光輝くライブな音楽空間をお楽しみください。

**Q** ミュート（音量を瞬時に下げる）機能はないの？

**A** 本体からは操作できませんが、MDA-W789J に付属のリモコン（RUE-4185）からミュートの操作が行えます。詳しくは 57 ページを参照してください。

**Q** 「下」「浅」「大」などの漢字を入力するにはどうすればよいの？  
（MDA-W789J のみ）

**A** 漢字は「音読み」で探してください。  
「下」は「か」、「浅」は「せ」、「大」は「た」の行から探します。本機は JIS 第一水準の漢字（2,965 字）を入力することができます。JIS 第一水準に対応していない「々」などは入力できません。漢字入力については 36 ページを参照してください。

**Q** ラジオ以外でもパワーアンテナが上がるのはどうして？

**A** FM 多重文字情報を表示させながら CD や MD を聴いていませんか？（FM 多重は MDA-W789J のみ）  
ラジオ以外でも FM 多重が ON の状態であれば、パワーアンテナは上がったままです。  
FM 多重を OFF にするには、「FM MULTI」を 2 秒以上押してください。

**Q** FM 多重が受信できないのはどうして？（MDA-W789J のみ）

**A** FM 多重放送局の受信感度が良くないと受信されない場合があります。FM 放送をステレオで受信でき、さらにノイズ（雑音）が少ない状態でなければ受信できません。そのため、放送は聴けるのに文字情報が受信できないこともあります。受信感度の良い所に移動してみてください。

**Q** FM 多重でスクロールの設定を「AUTO」にしているのに次ページにスクロールしないのはどうして？（MDA-W789J のみ）

**A** ニュースや天気予報などの独立情報番組でスクロールするのは、1 ページ（3 行）の情報です。次ページの情報をスクロールさせるには、ページの切りかえが必要です。ページの切りかえについては 44 ページを参照してください。

**Q** MD タイトルは何文字まで表示できるの？

**A** 本機内蔵の MD では、「漢字／ひらがな」で 32 文字、「カタカナ／英数字」で 64 文字まで表示が可能です。（「漢字」／「ひらがな」は MDA-W789J のみ）

**Q** ナビゲーションの案内音声を本機側に割り込ませるにはどうするの？

**A** ナビゲーションの案内音声を割り込ませるには、「ナビゲーション＋カラーモニタ（TVE-T038）」と「Ai 割り込み BOX（NVE-K200）」が必要です。更に割り込み設定は「TVE-T038 側」を「NAV.ON」、「本機側」を「MUTE OFF」（53 ページ参照）に設定する必要があります。

**Q** 時計表示の時刻が違っているのは、どうして？

**A** 取付けたときやバッテリーを外したとき、またはリセットしたときなどは時刻の設定が必要です。時刻の設定については、50 ページを参照してください。

**Q** ボタンのイルミネーションが点灯しないのはどうして？

**A** ボタンのイルミネーションが点灯するのは、本機の電源が ON のときです。

このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠に有難うございます。弊社ではお客様により満足いただける製品を目指して、お客様のご意見を伺うアンケートを実施しています。お手数でもご記入の上、きりとり線から切り取ってご返送いただきますようお願い申し上げます。(製品に該当しない項目は未記入で構いません)

質問欄	
Q7	当商品の購入形態は？(あてはまる番号に を付けてください。)
Q7-1	(買い替え/替え増しの方へ)以前のブランドは何かお答えください。
Q8	当商品を購入するきっかけとなった情報は何ですか？(印はいくつでも)
Q9	当商品を購入する際、比較・検討したメーカーはありますか？(印は2つまで)
Q9-1	(他メーカーと比較した方へ)比較検討した結果、当商品を購入した理由をお答えください。(印はいくつでも)
Q10	当商品を購入する時に重視した項目についてお答えください。(印はいくつでも)
Q10-1	そのうち、最も重視した項目は何ですか？(1つだけ)
Q11	当商品をお使いになってみて、追加して欲しい機能等ございましたら、お聞かせください。
Q12	当商品を購入する際、重視した仕様についてお答えください。(印はいくつでも)
Q13	現在装着システムについてお答えください(下記を参考に記入してください。) 1. 装着欄 : 今回購入したもの(当商品および当商品と同時購入)..... 以前から装着しているもの..... 装着していないもの..... x *装着しているものについては、メーカー名とモデル名をご記入ください。 *装着していないものについては、2.の購入予定についてお答えください。 2. 今後購入欄 : 今後購入を考えている..... 興味はあるが、今のところ購入予定はない..... 購入予定はない..... x
Q14	当商品の取付けは、どなたが行いましたか？(印1つだけ)
Q15	当商品にどの程度満足していますか？(印1つだけ)
Q16	当商品に対し、購入前に期待していた内容通り、評価できる点等ございましたらお聞かせください。
Q16-1	当商品に対し、改善要望等ございましたらお聞かせください。
Q17	カーオーディオの音質についてあなたは、どのような基準でお考えですか。(印は2つまで)
Q18	カーオーディオのデザインについてあなたのお考えをお聞かせください。(印は1つまで)
Q19	車についてあなたのお考えをお聞かせください。(印は1つまで)
Q20	お持ちの家庭用機器についてお聞かせください。(印はいくつでも)
Q21	今後、より良い商品開発のためにご意見等をお伺いさせて頂く機会があった場合、ご協力頂けますか？

回答欄								
A7	1.初めての購入 2.買い替え 3.買い増し	A7-1	以前のブランドは? 1.純正/オプション 2.アルパイン 3.その他( )					
A8	1.雑誌の記事・広告 6.店員のアドバイス	2.新聞の記事・広告 7.友人・知人	3.カタログ 8.ショー/イベント	4.ホームページ 9.その他( )	5.店頭デモ			
A9	1.比較・検討なし 6.パナソニック	2.パイオニア 7.純正/オプション	3.ケンウッド 8.その他( )	4.クラリオン	5.ソニー			
A9-1	1.アルパインの評判 5.価格	2.製品の良さ 6.同じメーカーで揃えたかった	3.店員に薦められて 7.その他( )	4.友人・知人に薦められて				
A10	1.音質 6.パワー	2.機能 7.価格	3.性能・スペック 8.ブランド	4.外観・デザイン 9.操作性	5.イルミネーション			
A10-1	[ ] 上記項目の中からお選び頂き番号をご記入ください。							
A11	追加して欲しい機能/フィーチャー							
A12	1.シアターDHE 6.漢字表示対応 11. BASSフラッシュ	2. DHE POWER 7. POWER (44W x 4)	3. DHE FINE	4. D.S.P.	5. FM多重 9. 3Pre出力 10. CD TEXT			
A13	装着システム	装着	今後購入	メーカー名	機種名(モデルNo.)			
	当商品			アルパイン	MDA-W789J/MDA-W759JS/MDA-W759J			
	CDチェンジャー							
	MDチェンジャー							
	外付アンブ							
	市販スピーカー							
	サブウーハー							
	アンブ付サブウーハー							
	カーTV							
	カーナビゲーション							
	その他( )							
A14	1.自分	2.購入店	3.別の販売店・取付店	4.友人・知人・家族	6.その他			
A15	1.非常に満足	2.まあ満足	3.やや不満	4.不満				
A16	期待通りに評価できること							
A16-1	改善要望							
A17	1.透明感のある音 4.バランスのとれた音	2.臨場感のある音 5.低音、高音が強調された音	3.音圧(低音)の効いた音 6.音質にはこだわらない					
A18	デザイン	車内の内装に溶け込むような落ち着いたデザインを好む	1	2	3	4	5	存在感のある派手めなデザインを好む
A19	車	車は移動手段である	1	2	3	4	5	車にはかなりこだわりたい方である
A20	1.携帯電話 7.ポータブルMD	2. PDA 8.ポータブルLCD	3. ノート型PC 9.半導体/ICオーディオ	4. デスクトップ型PC 10. デジタルカメラ	5. MDプレイヤー 11. CD - R	6. DVDプレイヤー 12. DVD - R		
A21	1.是非協力したい		2.協力してもよい		3.協力出来ない			

料 金 受 取 人 払

大崎局承認

8529

差出有効期限  
平成13年9月30日  
(切手不要)

1 4 1 - 8 7 9 0

101

東京都品川区西五反田1丁目1番地8号

アルパイン株式会社

CS推進部 ご愛用者カード係

行



モデル名: MDA-W789J MDA-W759JS MDA-W759J	いずれかに を 付けて下さい	製造番号: 保証書をご覧ください。
(フリガ) _____ ご住所 〒 _____ 都道 府県 _____		
(フリガ) _____ ご氏名 _____	TEL : - -	携帯 : - -
E-mail : _____		
生年月日: (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 歳 (男・女) (未婚・既婚)		
ご職業: 1.学生 2.事務系勤め人 3.営業系勤め人 4.技術系勤め人 5.作業・労務系勤め人 6.会社役員・経営者 7.自営業 8.自由業 9.専業主婦 10.パート・アルバイト 11.その他( )		
ご購入店名: _____ ご購入年月: _____ 年 _____ 月		
Q1 当商品を装着した車についてお聞かせください。 メーカー ( ) 車種名 ( ) 排気量 (cc) 年式 (S・H 年 月) 購入年月 (S・H 年 月) 購入時 (1.新車 2.中古車) ボディタイプ ( 1.セダン 2.ハードトップ 3.クーペ 4.ハッチバック 5.ステーションワゴン 6.ミニバン/ワンボックス 7.オフロード4WD 8.その他 ( ) )		
Q2 お持ちのオーディオソフトについてお聞かせください。 _____ カセットテープ( 本 ) 12cm CD ( 枚 ) 8cm CD ( 枚 ) 再生専用MD ( 枚 ) 録音用 MD ( 枚 )		
Q3 車の中でよくお使いになるソースをお答えください。( はいくつでも ) 1. CD 2. MD 3. カセット 4. ラジオ 5. NAVI 6. TV 7. DVDビデオ 8. VHSビデオ 9. その他 ( )		
Q4 あなたのご趣味をお聞かせください。 ( ) ( ) ( )		
Q5 よくお読みになる雑誌名をお答えください。 ( ) ( ) ( )		
Q6 アルパイン商品のお買い求めは、何回目ですか? 1. 初めて 2. 2回目以上 (2. 2回目以上とお答え頂いた方へ) 以前ご購入頂いた商品は? (1. オーディオ 2. カーナビゲーション 3. その他)		

(裏面へ続く)

正しい取り付け  
正しい操作で  
安全運転



お問い合わせはインフォメーションセンターへ

〒141-8501 東京都品川区西五反田1丁目1番8号

FAX: 03-3494-1767 TEL: 03-3779-0711

電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00

電話は混雑が予想されます。FAX かハガキをおすすめします。

アルパインホームページ: <http://www.alpine.co.jp>



アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Japan (S)

68P30540Y78-A